

平成29年度 伴走型小規模事業者支援推進事業

地域経済動向調査報告書

平成29年8月



足利市
坂西商工会

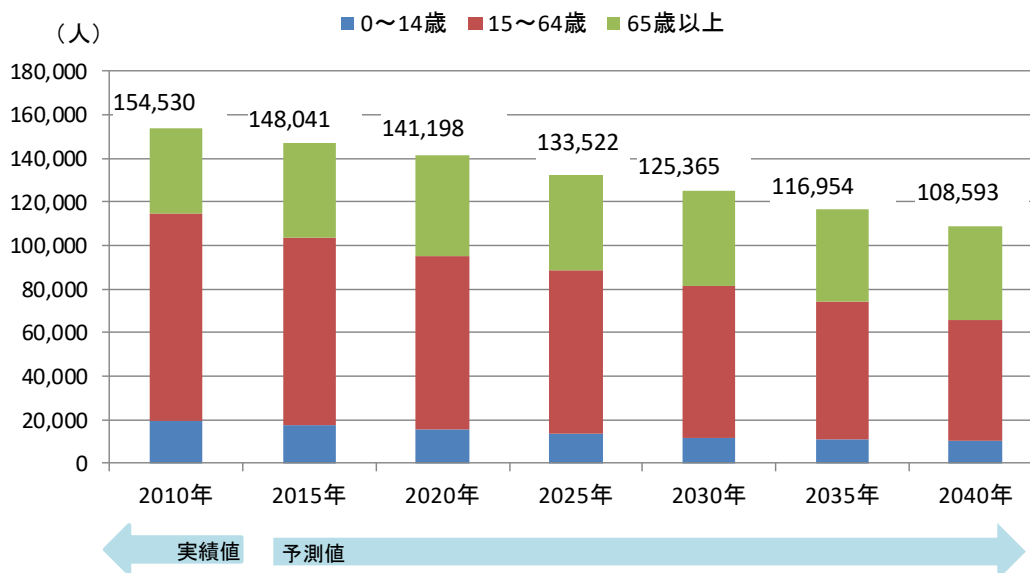
目次

1. 人口動態	1
1-1 足利市・栃木県の人口推移（国勢調査）	1
1-2 足利市・栃木県の人口推移（住民基本台帳ベース）	4
1-3 足利市の人口構成	7
1-4 足利市の高齢化比率	9
1-5 足利市の出生数推移	10
1-6 足利市世帯数推移	11
1-7 足利市の世帯構成比	12
1-8 足利市の転出入動向	13
1-9 足利市転出入超過数	14
1-10 足利市転出入数内訳	15
1-11 足利市の年齢階級別移動数	16
1-12 栃木県の転出動向	17
2. 経済概要	18
2-1 地域経済循環状況	18
3. 足利市の産業	20
3-1 足利市の企業数割合	20
3-2 足利市の事業所数と従事者数推移	21
3-3 栃木県商工会地区の産業別景況概要	22
3-4 足利市のサービス業	28
3-5 足利市のサービス業売上高	29
3-6 足利市・佐野市飲食店実態	30
3-7 足利市の労働生産性	34
3-8 足利市の商業	36
3-9 栃木県の宿泊業	38
3-10 まとめ	40
4. 栃木県の情報	41
4-1 県民経済計算	41
4-2 市町村民経済計算概要	47

1. 人口動態

1-1 足利市・栃木県の人口推移（国勢調査）

足利市の人口推移（国勢調査ベース）



【2015年国勢調査実績値】

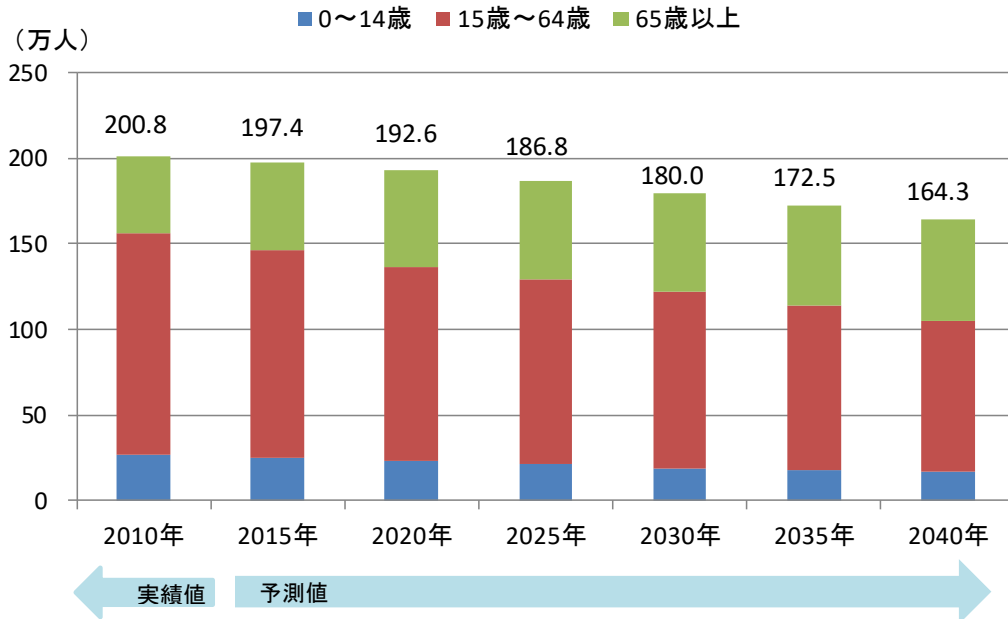
人口	149,452人	人口密度	840.8
総面積	177.76km ²	平均年齢	48.5歳

【出典：国立社会保障・人口問題研究所データに基づいて作成】

「国立社会保障・人口問題研究所」が2010年までの国勢調査に基づくトレンドから予測した「将来推計人口（2013年3月推計）」による2040年までの推計では、2015年から2040年までには27.3%減少し、約10.9万人となる見込み。このとき2040年の平均年齢は、2015年から4.7歳上昇し、53.2歳となる。

足利市の2015年の総人口は、総務省統計局が2016年10月26日に公表した国勢調査結果によると149,452人。5年前と比べると3.3%の減少にとどまり、2015年推計148,041人より1,411人(1.0%)多い。

栃木県の人口推移(国勢調査ベース)



【2015年国勢調査実績値】

人口	197.4万人
総面積	6,408km ²

人口密度	308.1
平均年齢	46.4歳

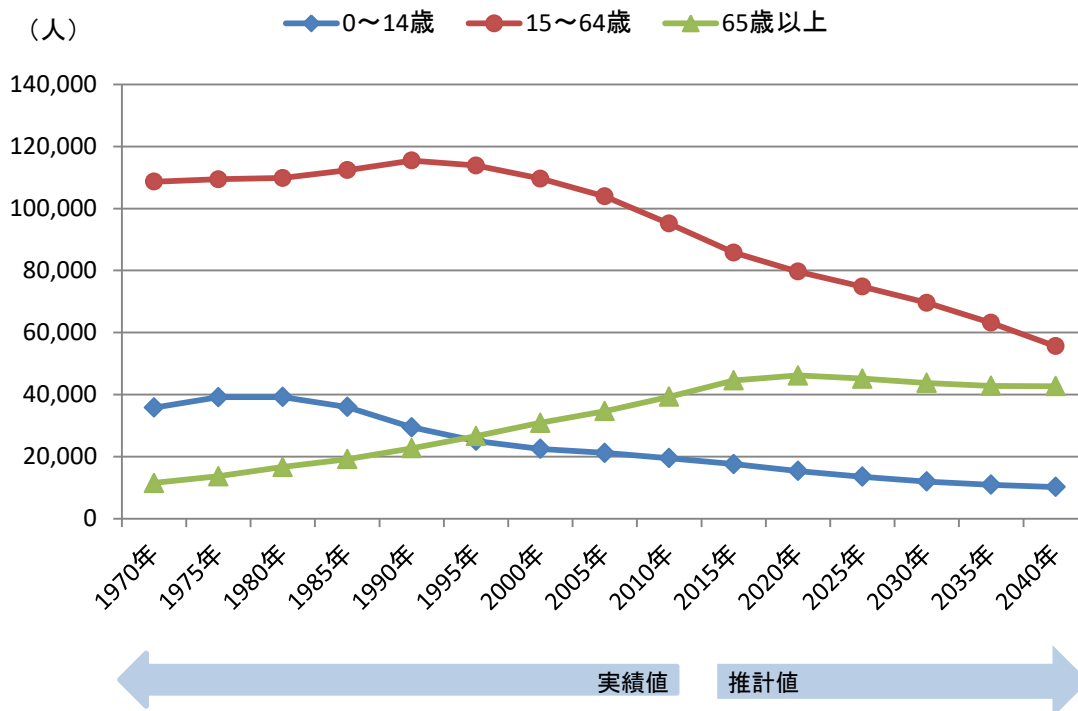
【出典：国立社会保障・人口問題研究所データに基づいて作成】

「将来推計人口(2013年3月推計)」によると今後2015年から2040年までには16.8%減少し、約164万人となる見込み。このとき2040年の平均年齢は、2015年から5.3歳上昇し、51.6歳となる

栃木県の2015年の総人口は総務省統計局が2016年10月26日に公表した国勢調査結果によると197.4万人。5年前と比べると1.7%の減少。減少率は都道府県の中では32番目。国立社会保障・人口問題研究所が2010年までの国勢調査に基づくトレンドから予測した2015年人口より517人(0.0%)多い。

足利市年代別人口推移

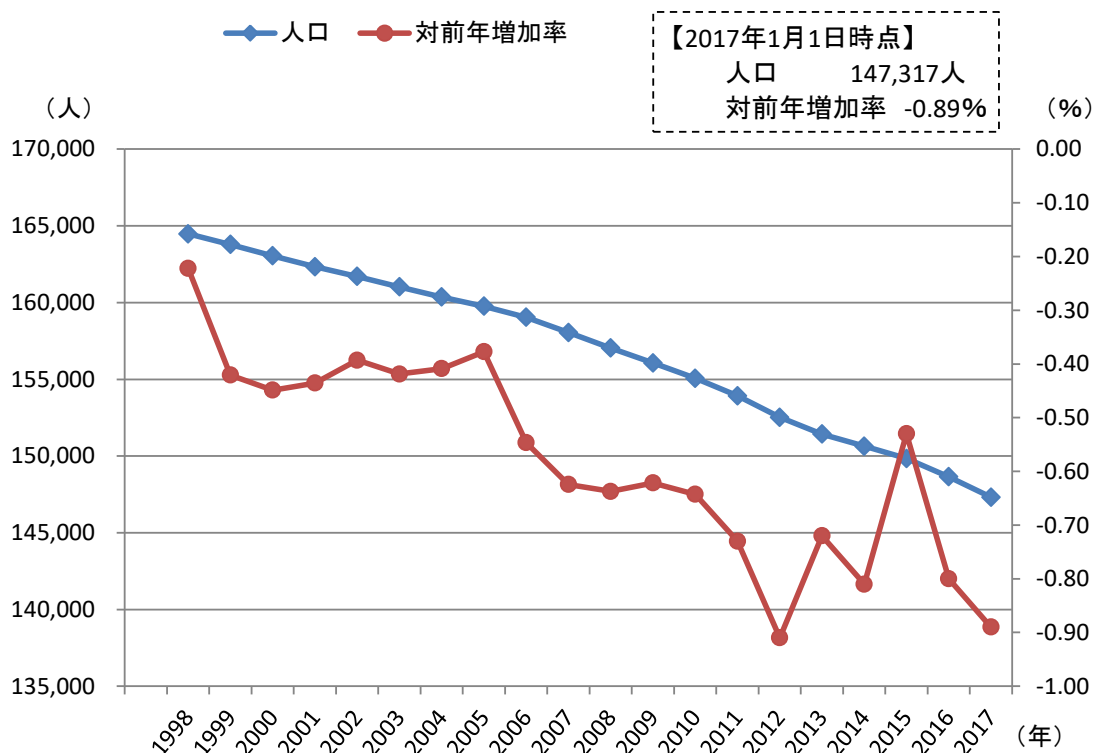
足利市 年齢3区分別人口推移(国勢調査ベース)



【出典：国立社会保障・人口問題研究所データに基づいて作成】

1-2 足利市・栃木県の人口推移（住民基本台帳ベース）

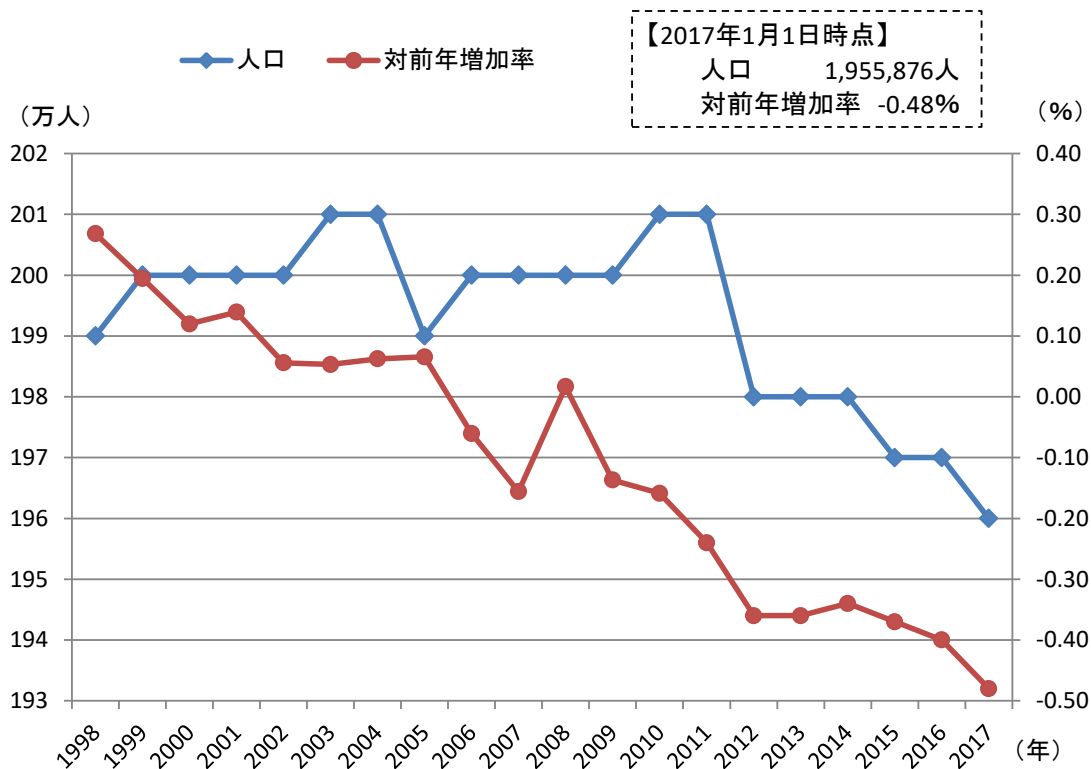
足利市の人口推移（住民基本台帳ベース、日本人住民）



【出典：e-Stat（政府統計の総合窓口）に基づいて作成】

このグラフは足利市の住民基本台帳に基づく 1998 年から 2018 年までの 1 月 1 日時点における人口の推移を表しています。この数値には外国人が含まれていません。2017 年 1 月 1 日時点の人口は 147,317 人。前年からマイナス 0.9%、1,326 人の減少。また 10 年前の 2007 年からはマイナス 32.7%（年率換算マイナス 3.9%）と、71,417 人の減少。

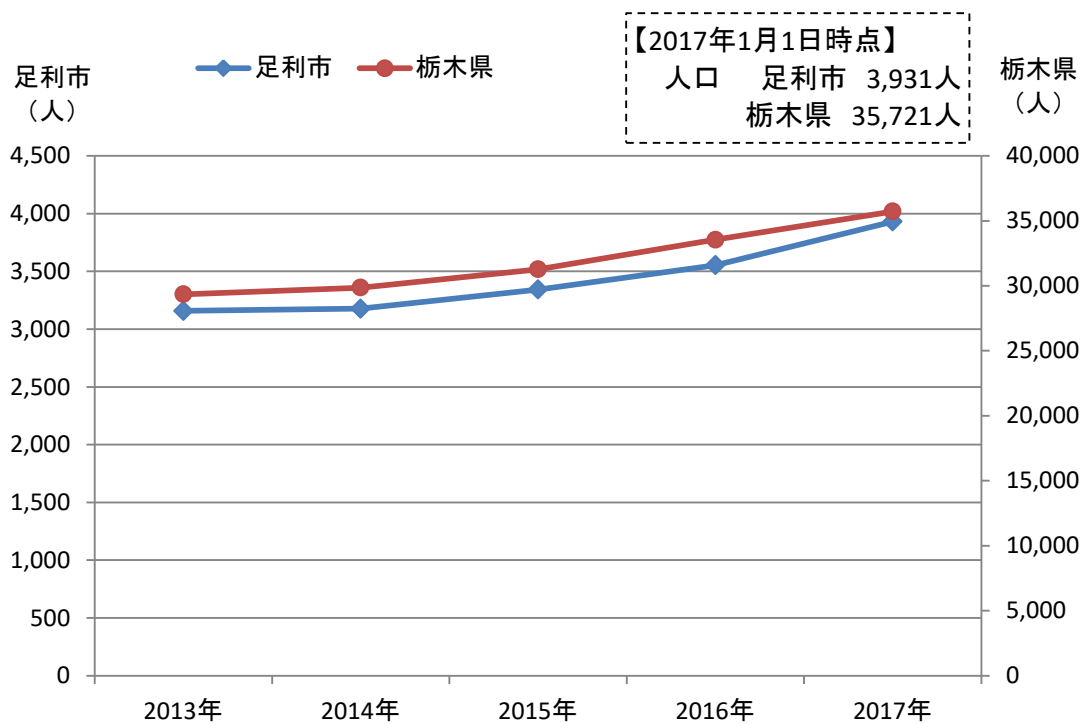
栃木県の人口推移(住民基本台帳ベース、日本人住民)



【出典：e-Stat（政府統計の総合窓口）に基づいて作成】

このグラフは栃木県の住民基本台帳に基づく1998年から2017年までの1月1日時点における人口の推移を表しています。この数値には外国人が含まれていません。2017年1月1日時点の人口は1,955,876人。前年からマイナス0.5%、9,443人の減少。9年連続の減少。また10年前の2007年からはマイナス2.5%(年率換算マイナス0.3%)と、50,487人の減少

外国人住人数推移(基本台帳ベース)



【出典：e-Stat（政府統計の総合窓口）に基づいて作成】

外国人住人数は、2013年データから発表されるようになった。

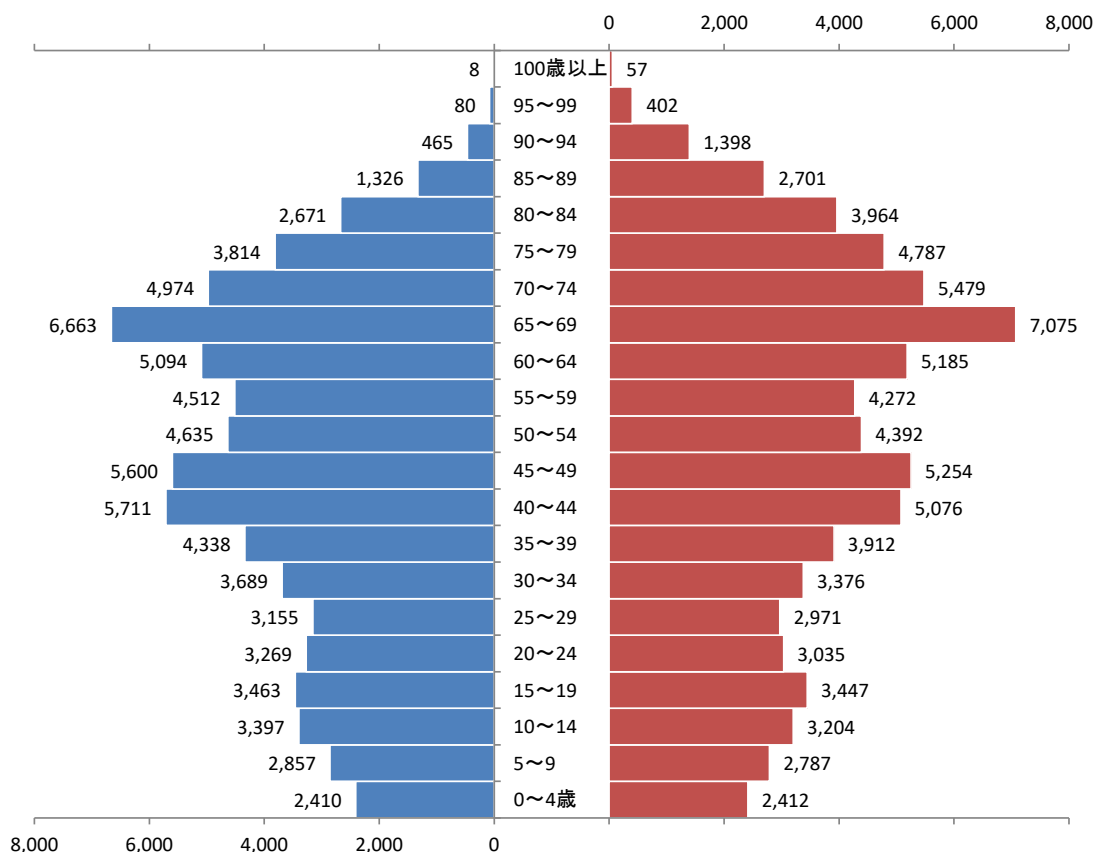
1-3 足利市の人口構成

足利市 人口ピラミッド（住民基本台帳ベース 日本人住民）

【2017年1月1日時点】

■ 男 ■ 女

単位：人

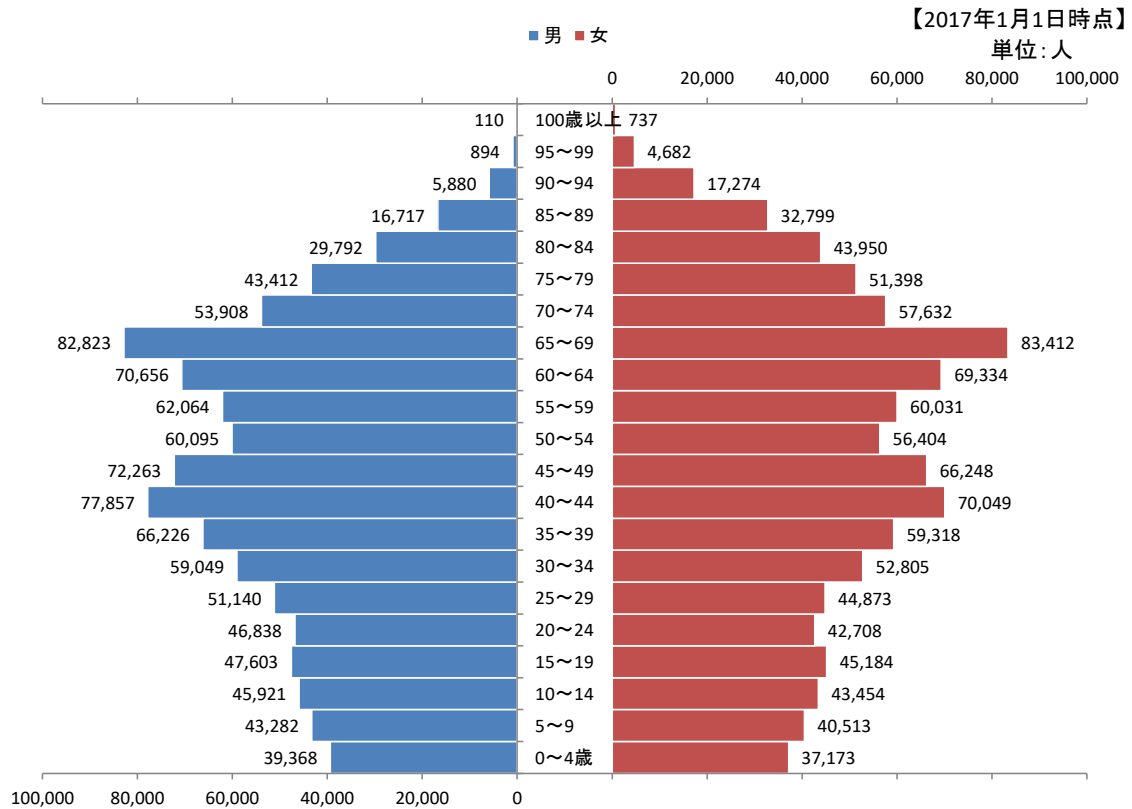


【出典：e-Stat（政府統計の総合窓口）に基づいて作成】

このグラフは足利市の住民基本台帳に基づく2017年1月1日時点の日本人住民総人口の構成を表しています。総人口は147,317人、男性が72,131人、女性が75,186人となっています。

2017年1月1日における足利市の外国人住民を含む総人口は152,197人で、男性が74,637人、女性が77,560人となっています。そのうち65歳以上の高齢者は29.7%をしめ、人口の3.3人に1人が65歳以上、7.2人に1人が75歳以上で、高齢者(65歳以上)と生産年齢人口(15～64歳)の比率は、1対2.0となっています。つまり、若者ないし壮年または中年の2.0人がひとりの高齢者を支える社会となっています。ちなみに全国平均では2.3人にひとりの割合です。

栃木県 人口ピラミッド（住民基本台帳ベース 日本人住民）

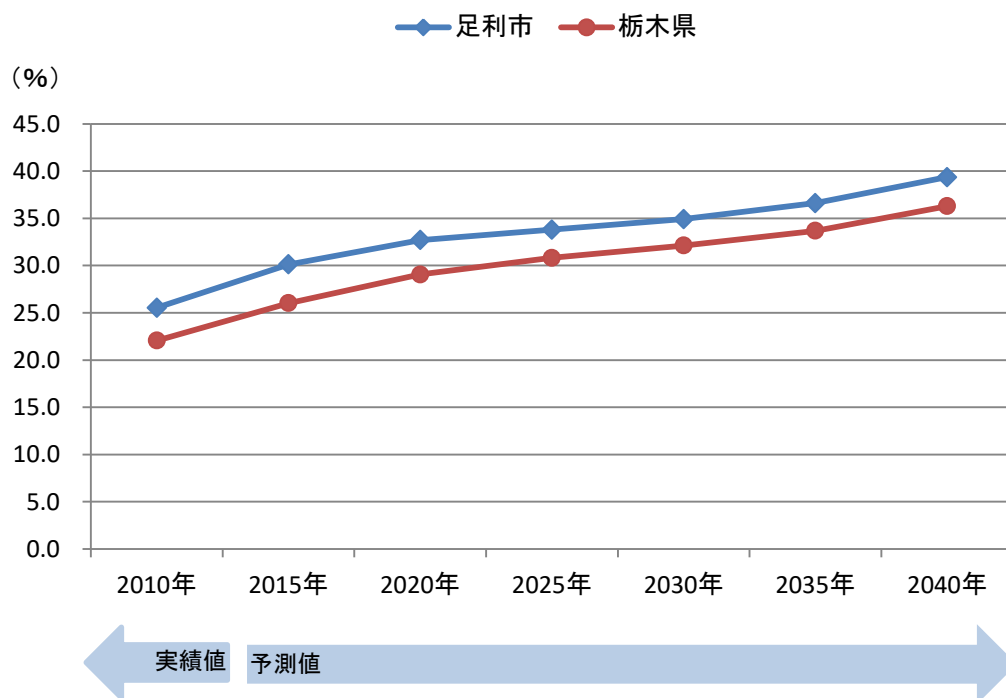


【出典：e-Stat（政府統計の総合窓口）に基づいて作成】

このグラフは栃木県の住民基本台帳に基づく2017年1月1日時点の日本人住民総人口の構成を表しています。総人口は1,955,876人、男性が975,898人、女性が979,978人となっています。

1-4 足利市の高齢化比率

足利市と栃木県の高齢化率の推移

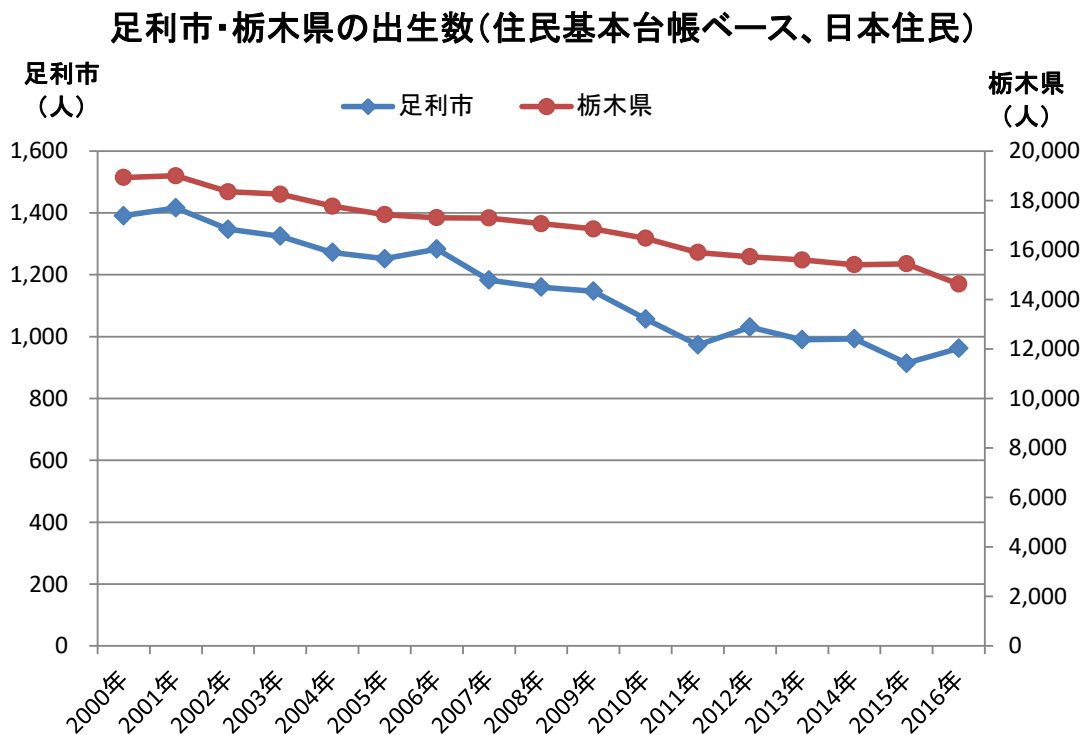


【出典：国立社会保障・人口問題研究所】

足利市の2015年国勢調査の実績値によると、総人口にしめる65歳以上の割合（高齢化率）は30.3%。すでに3割を超えており、全国平均（26.6%）よりも3.7ポイント高い。

栃木県の2015年の国勢調査の実績値によると、総人口にしめる65歳以上の割合（高齢化率）は25.9%。全国平均（26.6%）よりも0.8ポイント低い。都道府県の中で9番目に低い。

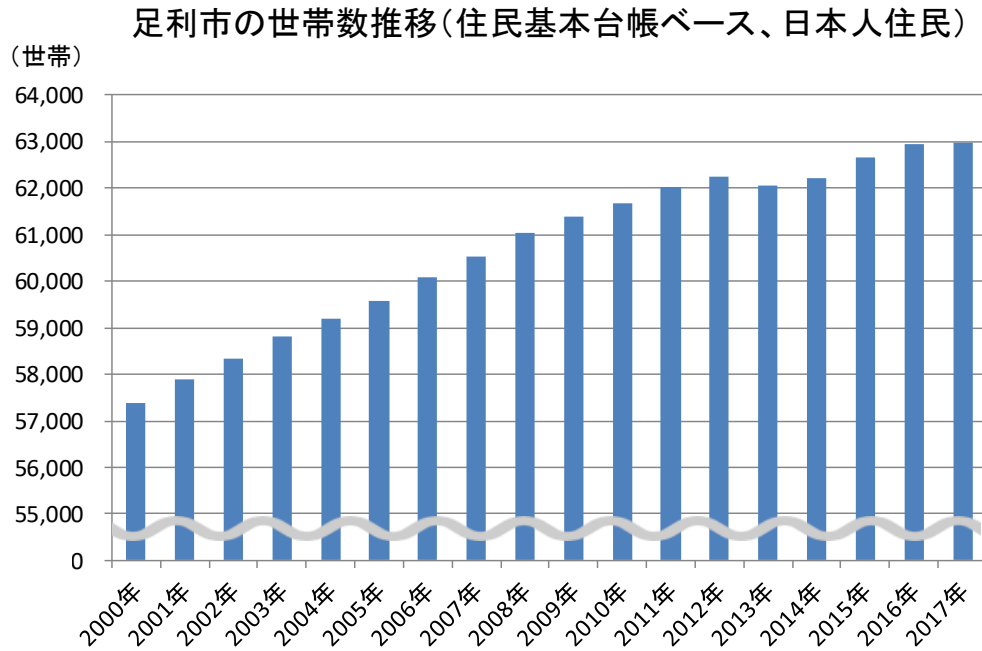
1-5 足利市の出生数推移



【出典：e-Stat（政府統計の総合窓口）に基づいて作成】

このグラフは足利市における住民基本台帳に基づく年間の出生数(外国人を除く)の推移を表しています。2016年(2016年1月1日~12月31日)の出生数は962人。前年からプラス5.3%、48人の増加。前年より増加となったのは2年ぶり。また10年前の2006年からはマイナス44.8%(年率換算マイナス5.8%)と、781人の減少。

1-6 足利市世帯数推移

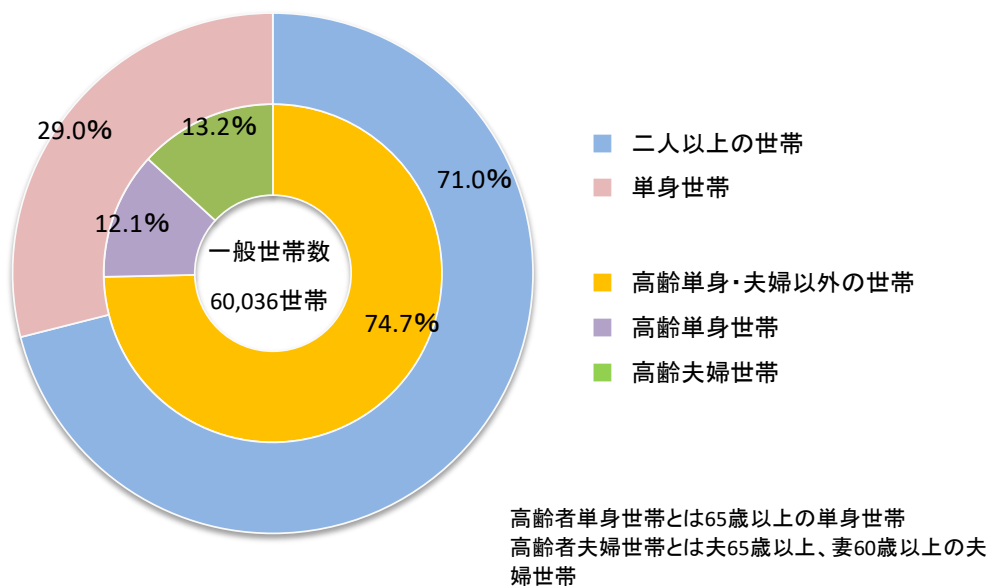


【出典：e-Stat（政府統計の総合窓口）に基づいて作成】

このグラフは足利市の住民基本台帳に基づく2000年から2017年までの1月1日時点における世帯数(外国人を除く)の推移を表しています。2017年1月1日時点の世帯数は62,992世帯。前年からプラス0.1%、41世帯の増加。4年連続の増加。また10年前の2007年からはマイナス21.3%(年率換算マイナス2.4%)と、17,031世帯の減少。2017年の1世帯当たり平均人員は2.3人。10年前は2.7人で、この10年間で1世帯当たり人員は0.4人減少。

1-7 足利市の世帯構成比

足利市の世帯構成（2015年国勢調査）

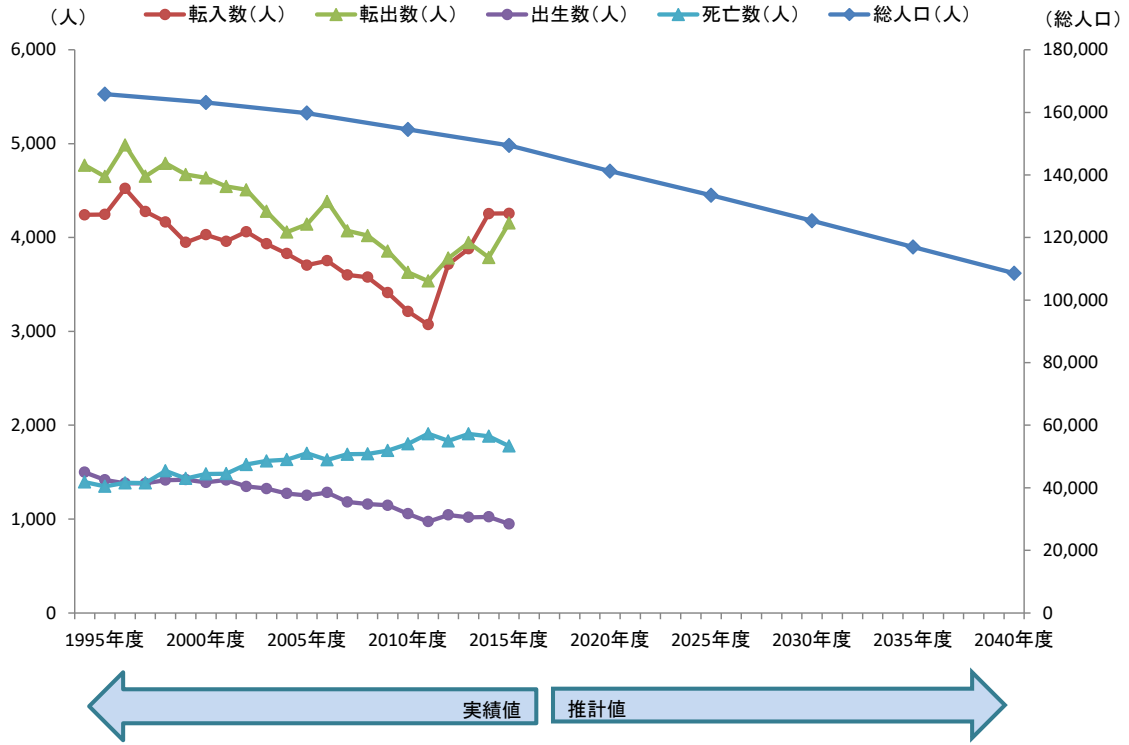


【出典：「2015年国勢調査結果」（総務省統計局）に基づいて作成】

このグラフは足利市の2015年における一般世帯数の総数と単身世帯や高齡世帯などの割合を示しています。当年の一般世帯総数は60,036世帯で、その内訳は、単身世帯が29.0%、二人以上の世帯が残り71.0%、また高齡単身世帯（65歳以上の単身世帯）と高齡夫婦世帯（夫65歳以上で妻60歳以上の夫婦一組の世帯）を合わせた割合は25.3%となっています。高齡者のみの一般世帯の割合は全国平均（22.5%）に比べ2.8%ポイントだけ高くなっています。

1-8 足利市の転出入動向

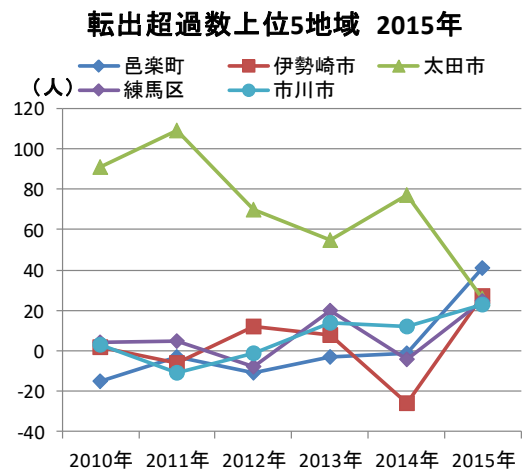
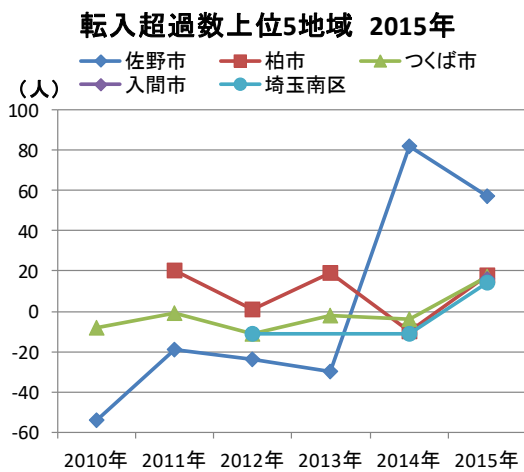
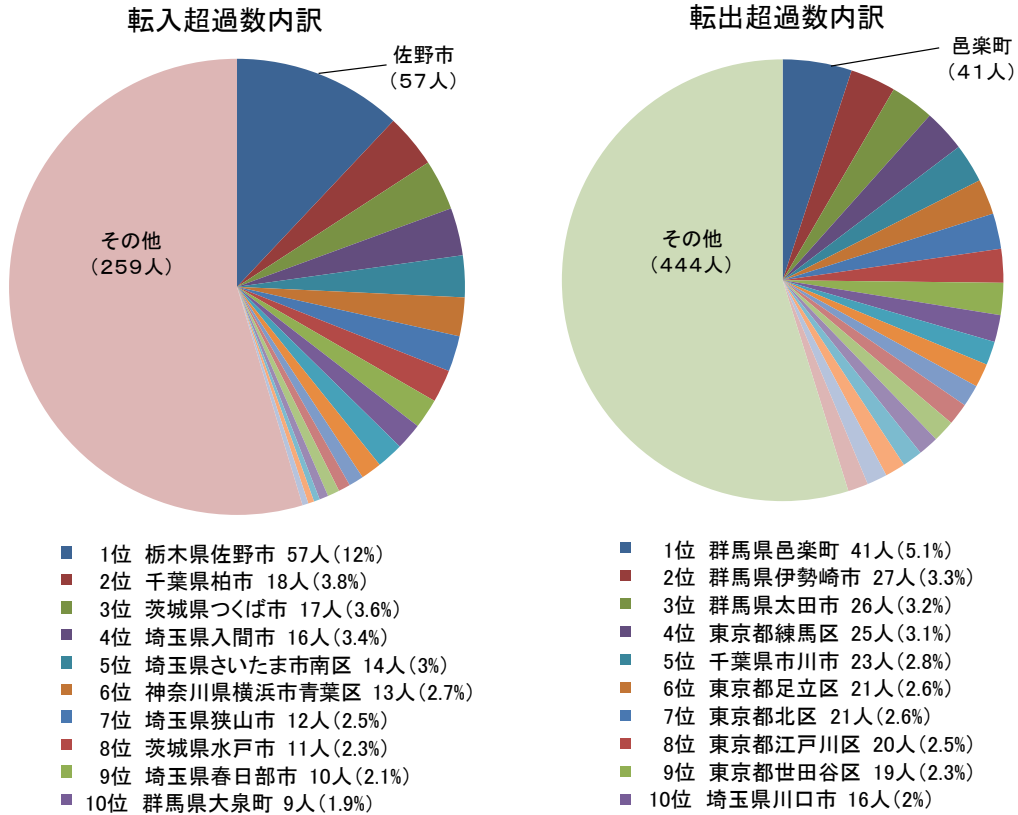
足利市の出生数・死亡数/転入数・転出数(国勢調査ベース)



【出典：「RESAS」より抜粋】

1-9 足利市転出入超過数

足利市 From-to 分析 (定住人口) 2015年

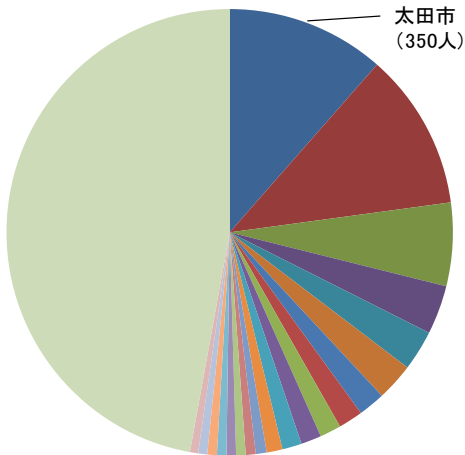


【出典：「RESAS」より抜粋】

1-10 足利市転出入数内訳

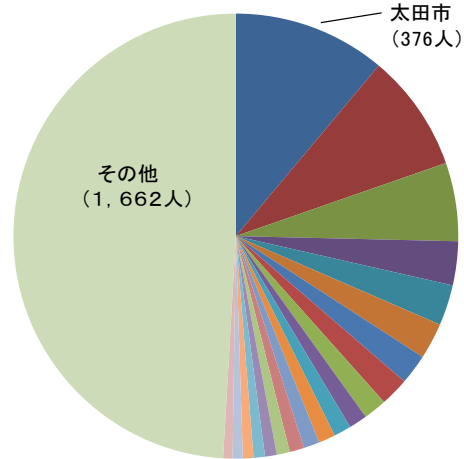
足利市 From-to 分析 (定住人口) 2015 年

転入数内訳



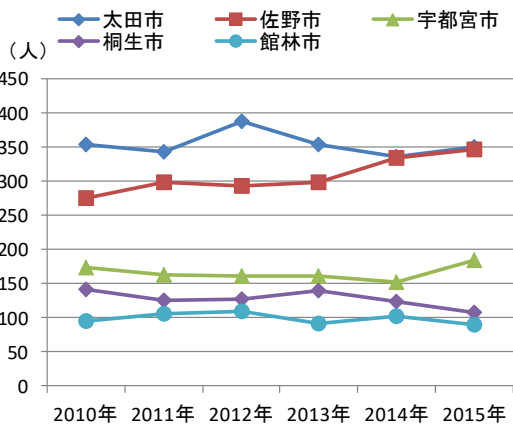
- 1位 群馬県太田市 350人(11.5%)
- 2位 栃木県佐野市 347人 (11.4%)
- 3位 栃木県宇都宮市 184人(6%)
- 4位 栃木県桐生市 108人(3.5%)
- 5位 群馬県館林市 89人(2.9%)
- 6位 栃木県栃木市 83人(2.7%)
- 7位 栃木県小山市 59人(1.8%)
- 8位 群馬県大泉町 54人(1.8%)
- 9位 群馬県伊勢崎市 47人(1.5%)
- 10位 群馬県前橋市 45人(1.5%)

転出数内訳

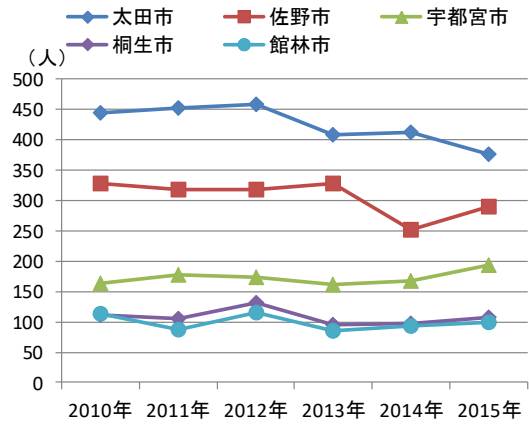


- 1位 群馬県太田市 376人(11.1%)
- 2位 栃木県佐野市 290人(8.6%)
- 3位 栃木県宇都宮市 193人(5.7%)
- 4位 群馬県桐生市 108人(3.2%)
- 5位 群馬県館林市 100人(3.0%)
- 6位 栃木県栃木市 89人(2.6%)
- 7位 群馬県伊勢崎市 74人(2.2%)
- 8位 栃木県小山市 70人(2.1%)
- 9位 群馬県前橋市 57人(1.7%)
- 10位 群馬県大泉町 45人(1.3%)

転入数上位5地域 2015年

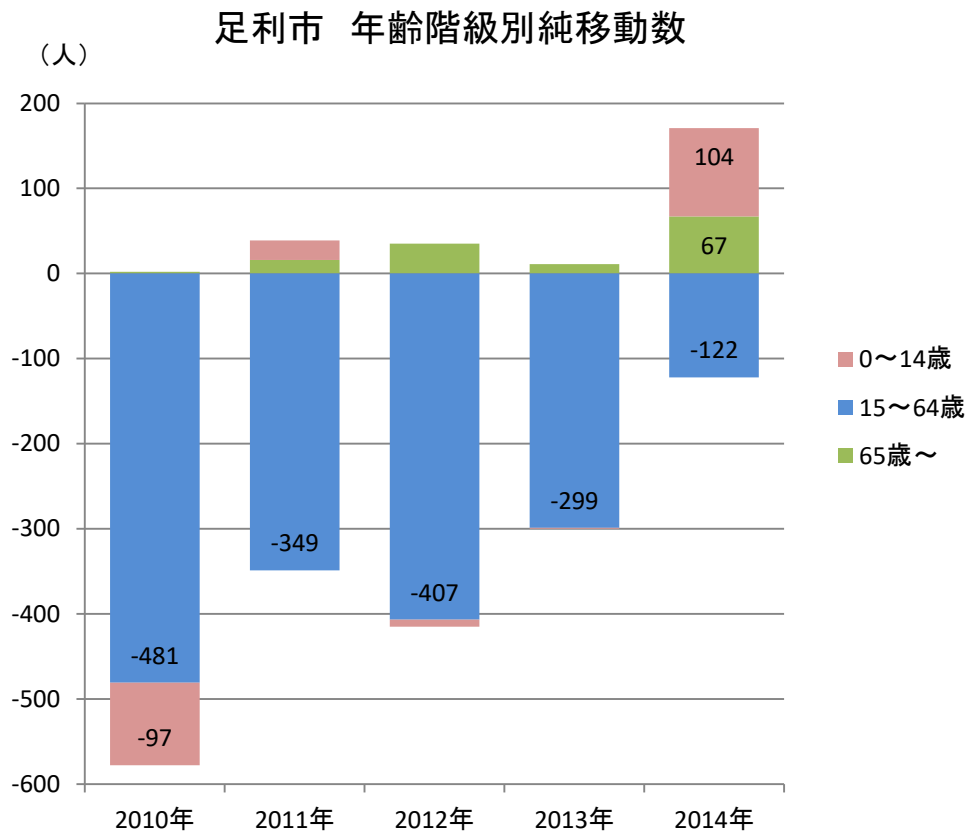


転出数上位5位地域 2015年



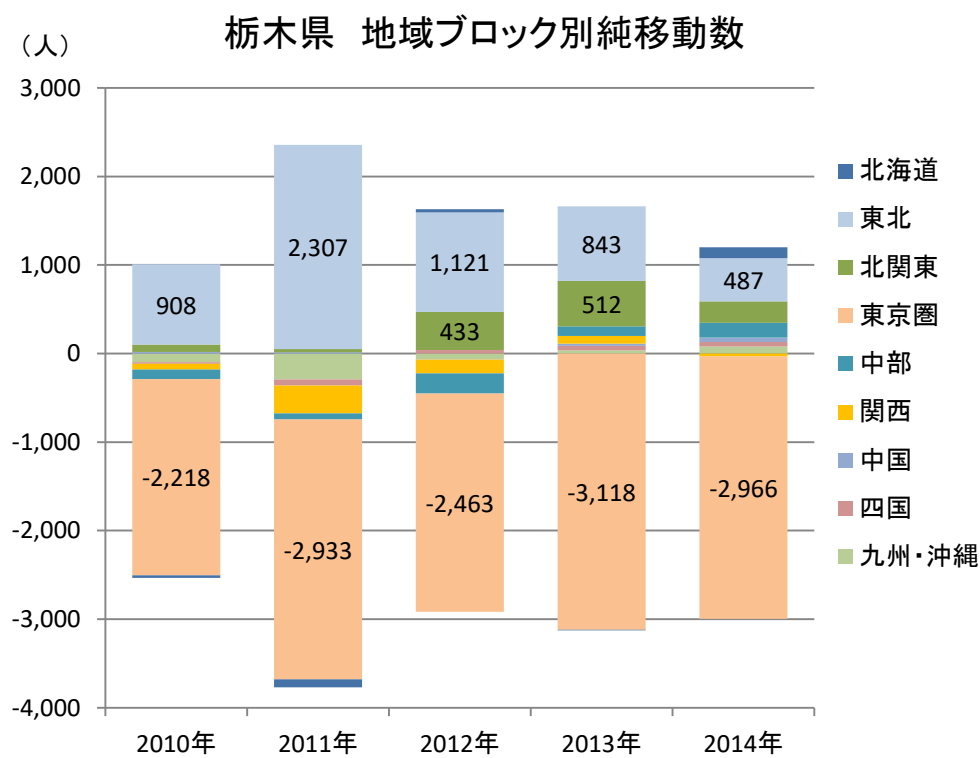
【出典：「RESAS」より抜粋】

1-11 足利市の年齢階級別移動数



【出典：「RESAS」より抜粋】

1-12 栃木県の転出動向

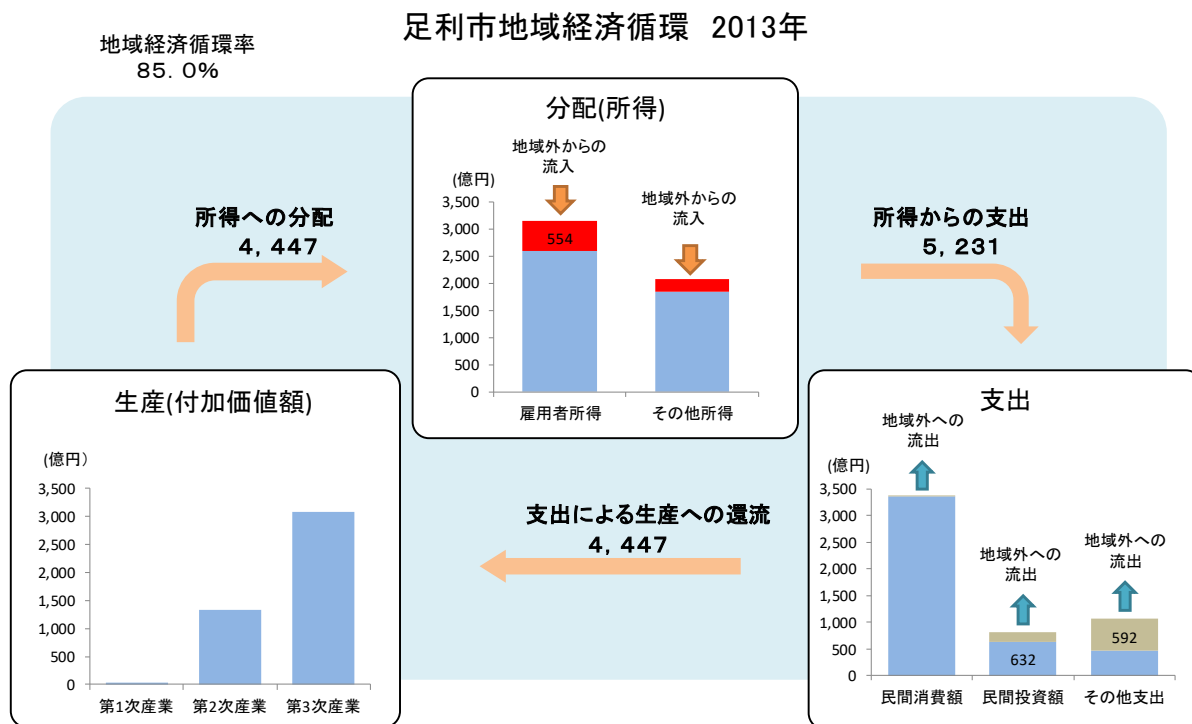


【出典：「RESAS」より抜粋】

2. 経済概要

2-1 地域経済循環状況

足利市の地域経済循環動向



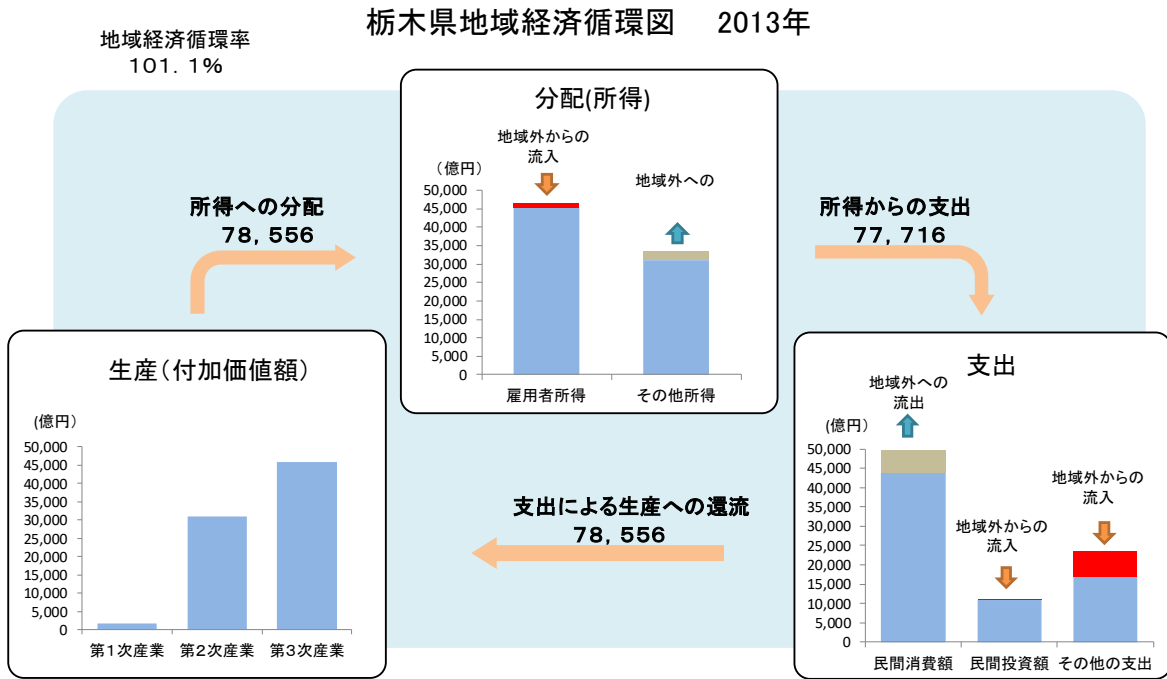
【出典：「RESAS」より抜粋】

足利市 付加価値額(一人当たり)

	第1次産業	第2次産業	第3次産業
付加価値額 (一人当たり)	195万円	618万円	713万円
付加価値額 (一人当たり) 順位	959位	1,153位	569位

【出典：「RESAS」より抜粋】

栃木県の経済循環動向



【出典：「RESAS」より抜粋】

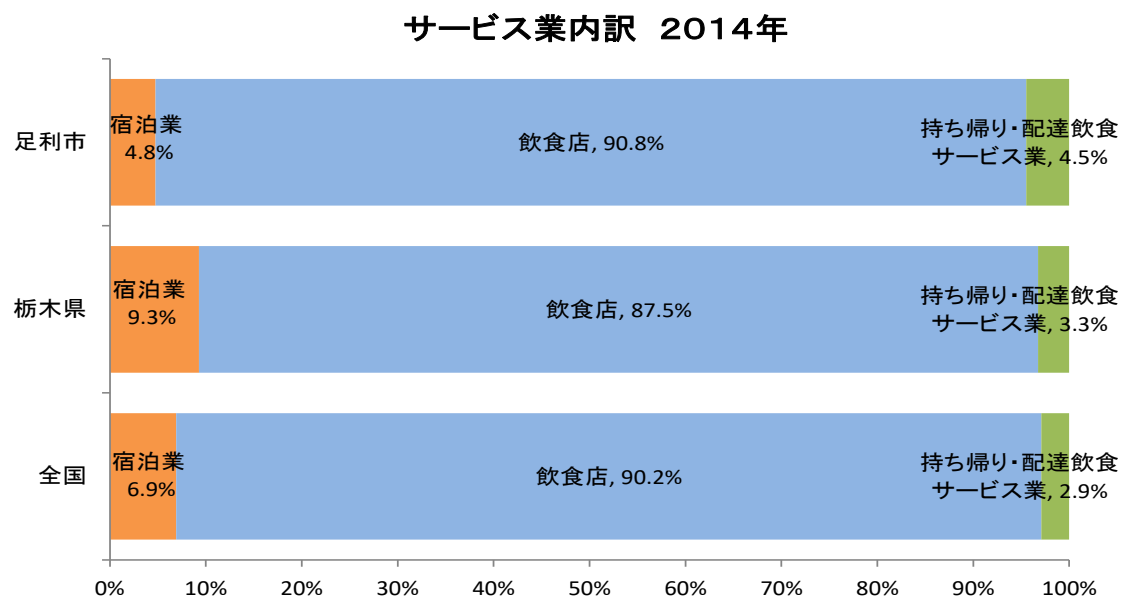
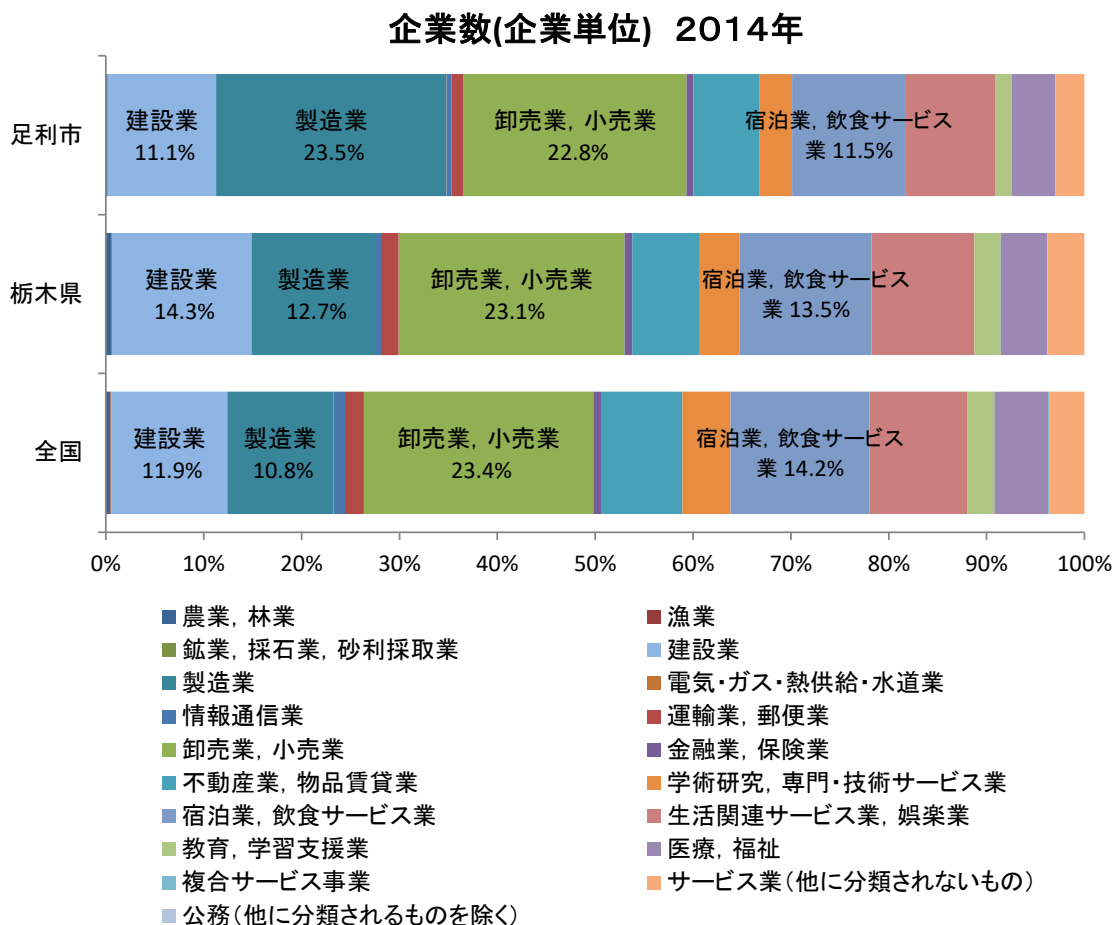
栃木県 付加価値額(一人当たり)

	第1次産業	第2次産業	第3次産業
付加価値額 (一人当たり)	251万円	1,037万円	739万円
付加価値額 (一人当たり) 順位	10位	7位	19位

【出典：「RESAS」より抜粋】

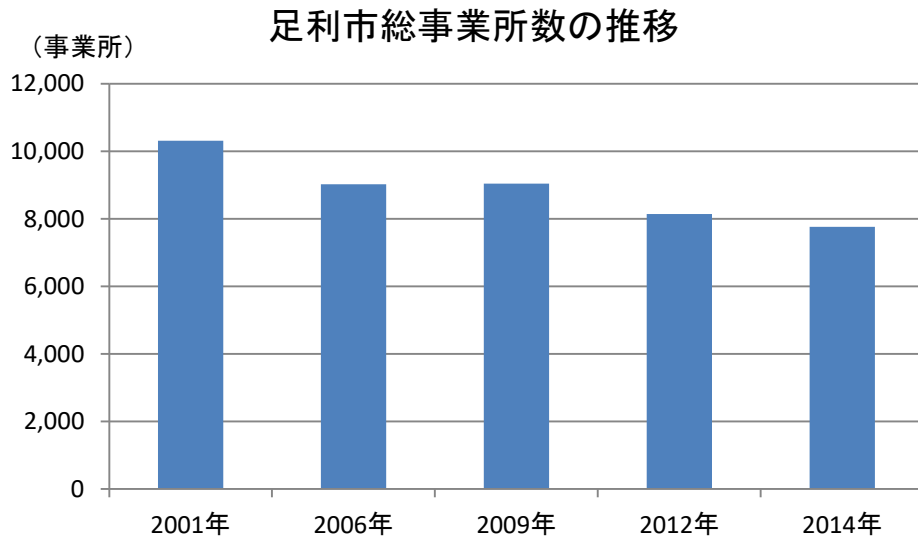
3. 足利市の産業

3-1 足利市の企業数割合

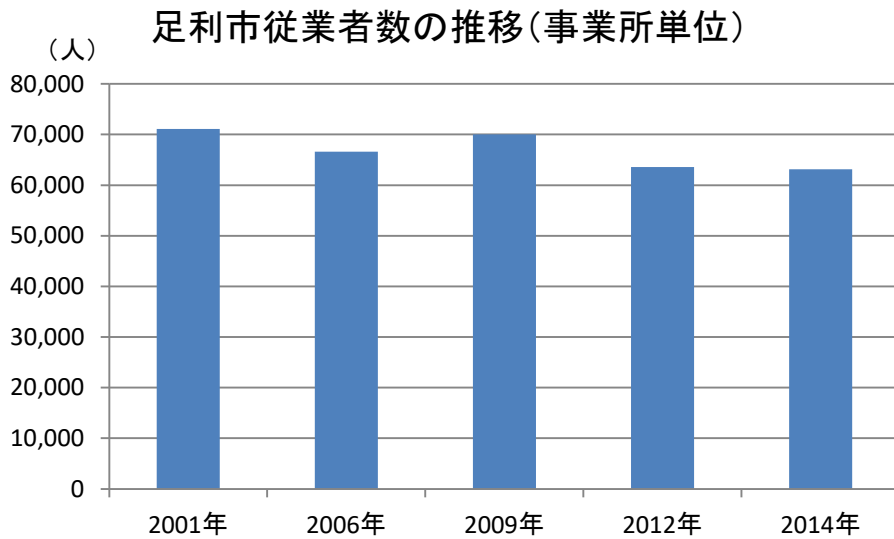


【出典：「RESAS」より抜粋（上図も同じ）】

3-2 足利市の事業所数と従事者数推移



【出典：「RESAS」より抜粋】

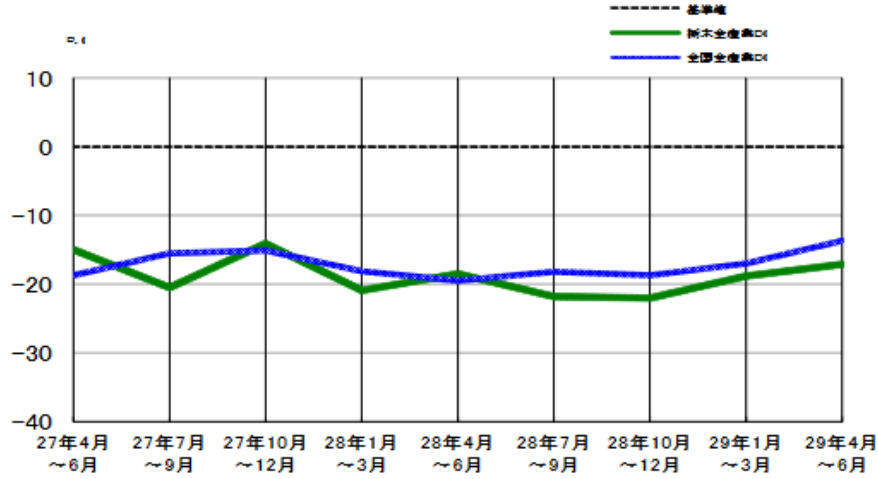


【出典：「RESAS」より抜粋】

3-3 栃木県商工会地区の産業別景況概要

栃木県と全国の業況D I 推移の比較

「県内・全国とも改善傾向、来期の県内は同水準維持を予想」



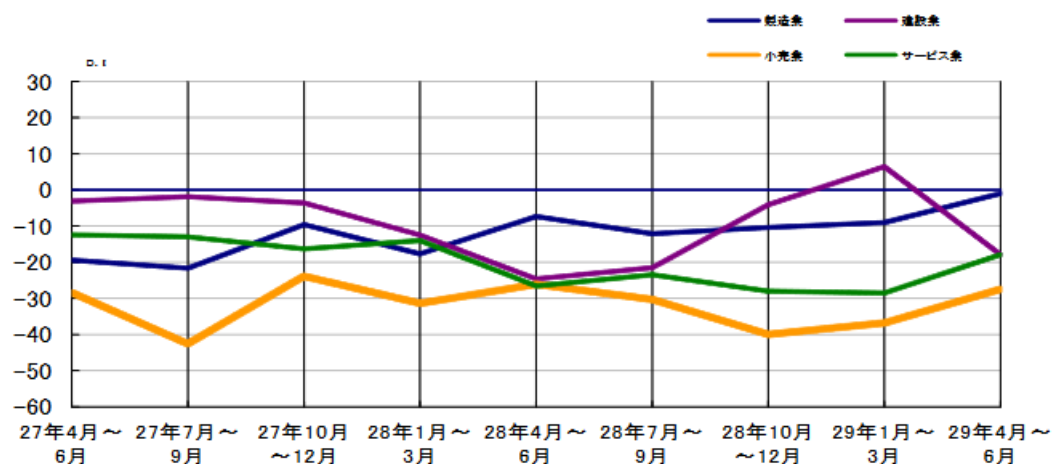
今期の業況を全国で見ると、D I 値は 1.7 ポイント(−18.7 ポイント→−17.0 ポイント)の改善となり、来期の見通しも 3.3 ポイントの改善を予想している。

栃木県内の業況D I も、3.2 ポイント(−22.0 ポイント→−18.8 ポイント)改善し、来期予想も 1.7 ポイント(−18.8 ポイント→−17.1 ポイント)の改善を予想している。

今期は、全国・県内とも改善傾向で推移しており、来期においては全国で改善、県内では同水準維持と予想している。

県内産業別の業況DI推移の比較

「今期建設業は大幅に改善、来期は大幅な悪化予想」

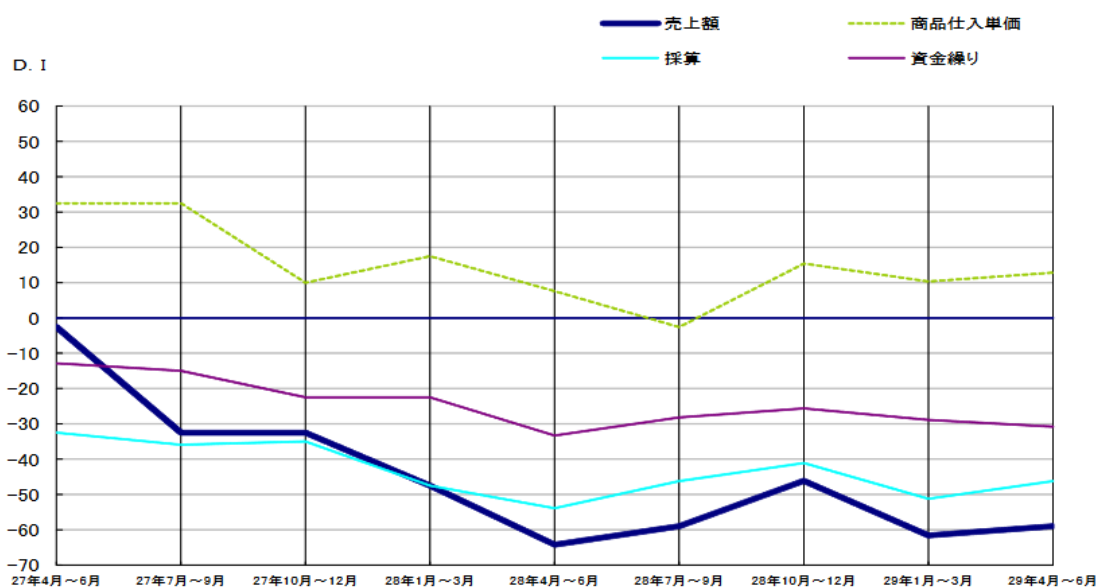


「建設業」が前期比+10.5ポイント(-4.1ポイント→6.4ポイント)、「製造業」が+1.4ポイント(-10.4ポイント→-9.0ポイント)、「小売業」が+3.2ポイント(-40.0ポイント→-36.8ポイント)と、前期より高い水準となっている。

来期は「建設業」が-24.3ポイント(6.4ポイント→-17.9ポイント)と大幅な悪化予想となっているが、「サービス業」では大幅な改善が見込まれる。

小売業 主要項目の推移（前年同期比）

「各項目で悪化を示すが、来期は売上額・採算で小幅な改善を予想」



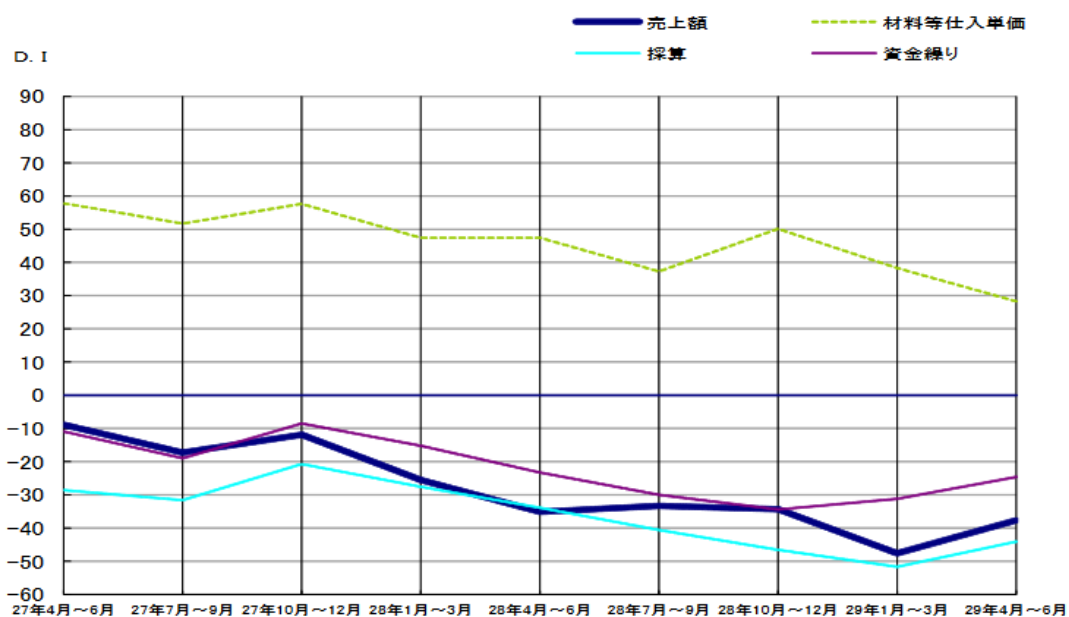
「売上額」が前期比 15.5 ポイント（-46.1 ポイント→-61.6 ポイント）、「採算」が前期比 10.1 ポイント（-41.1 ポイント→-51.2 ポイント）、「資金繰り」が前期比 3.3 ポイント（-25.6 ポイント→-28.9 ポイント）の悪化となった。

来期は「売上額」が 2.6 ポイント（-61.6 ポイント→-59.0 ポイント）、「採算」が 5.0 ポイント（-51.2 ポイント→-46.2 ポイント）の改善を予想しているが、「資金繰り」は 1.9 ポイントの悪化を予想している。

「商品仕入単価」について、今期は 5.1 ポイント（15.4 ポイント→10.3 ポイント）の下降となったが、来期では 2.5 ポイントの上昇が見込まれる

サービス業 主要項目の推移（前年同期比）

「売上額・採算で悪化傾向、来期は改善の見通し」

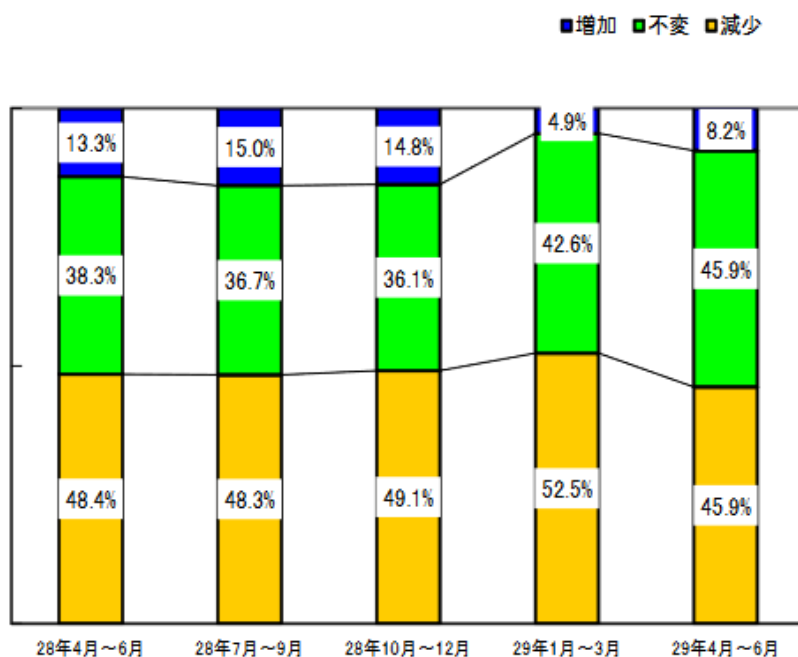


今期の「売上額」は前期と比べ13.3ポイント(−34.3ポイント→−47.6ポイント)の悪化、「採算」も前期と比べ5.1ポイント(−46.6%→−51.7%)悪化した。「資金繰り」は3.2ポイント(−34.4ポイント→−31.2ポイント)の改善となった。

「材料等仕入単価」は前期と比べ11.8% (50.1%→38.3%)の大幅な下降となった。

来期は、「売上額」が9.9ポイント、「採算」が7.6ポイント、「資金繰り」では6.6ポイントの改善が予想され、「材料等仕入単価」は10.0ポイント(38.3ポイント→28.3ポイント)の大幅な下降を予想している。

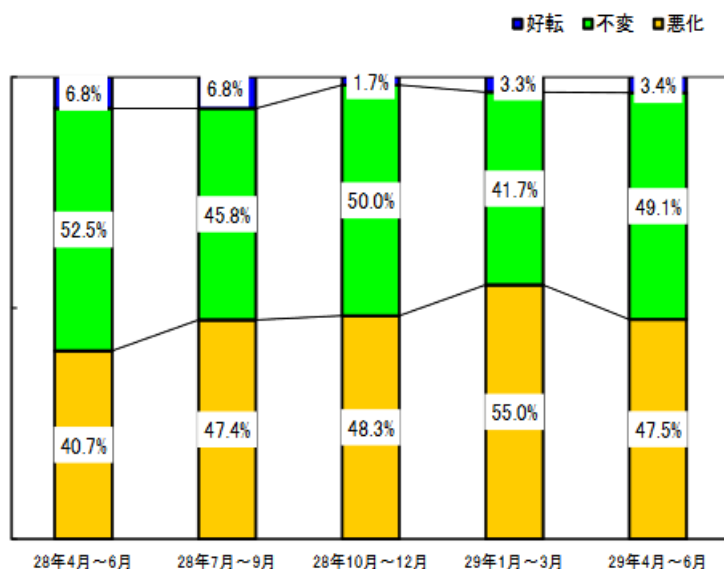
サービス業 売上額(収入高)の状況 (前年同期比)



今期売上額のD I 値の内訳を見ると、増加企業が4.9%と前期に比べ減少し、減少企業が52.5%に増加したためD I 値は-47.6ポイントとなり、前期より13.3ポイント(-34.3ポイント→-47.6ポイント)悪化した。

来期の見通しについては、増加・不変を予想する企業が3.3%増加し、減少を予想する企業が6.6%減少するため、D I 値は-37.7ポイントと、今期より9.9ポイントの改善を予想している。

サービス業 採算(経常利益)の状況(前年同期比)



今期D I 値の内訳を見ると、好転企業が1.6%増加し、悪化企業が6.7%増加したため、D I 値は、-51.7ポイントとなり、前期に比べ5.1ポイント悪化した。来期の見通しは、好転を想する企業が0.1%増加し、悪化を予想する企業が7.5%減少するため、D I 値は-44.1ポイントと、7.6ポイントの改善予想となっている

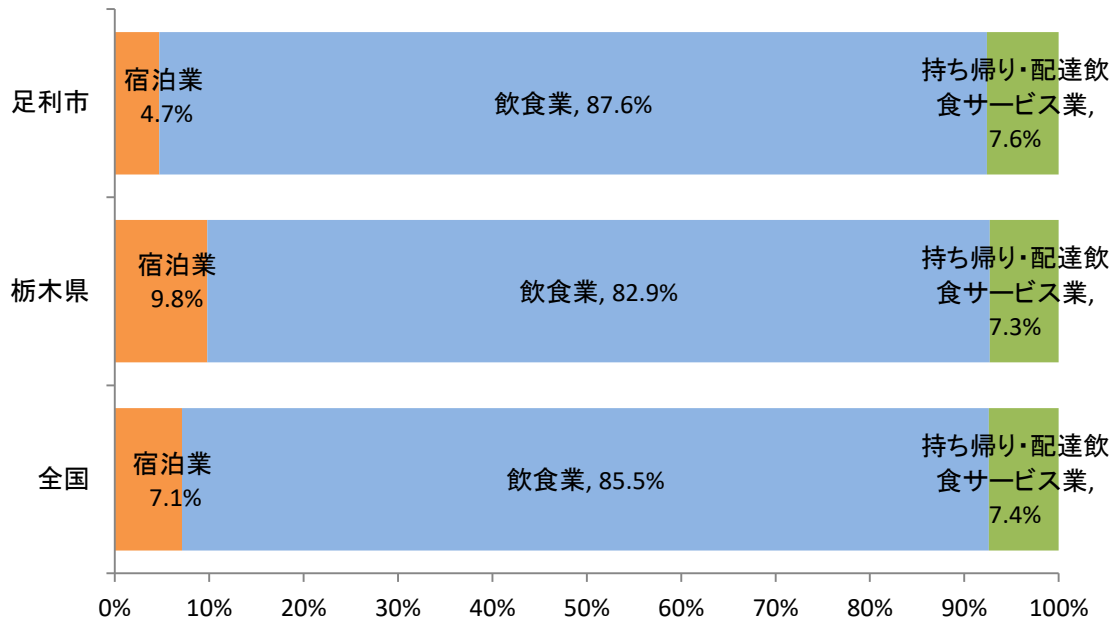
【3-3 栃木県商工会地区の産業別景況概要の出典：

第151回(平成28年度第4回)中小企業景況調査報告書栃木県商工会地区】

(注：平成29年1月～3月・報告、平成29年4月～6月・予想)

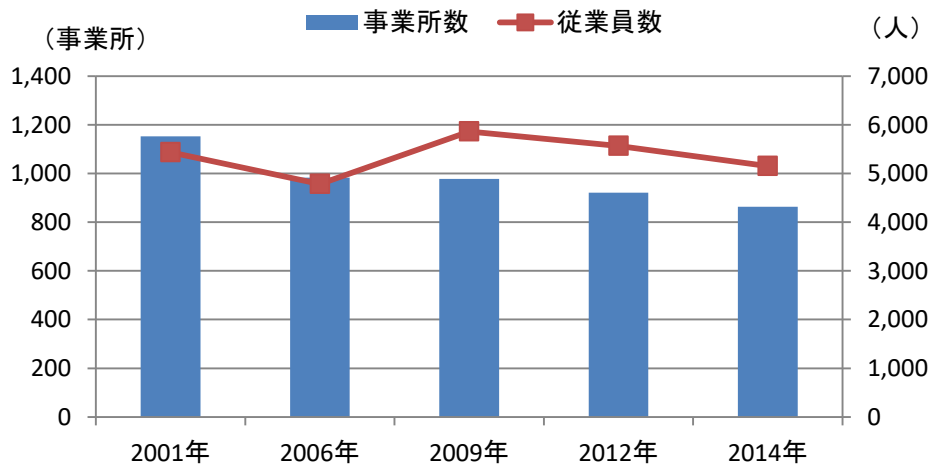
3-4 足利市のサービス業

サービス業内訳(事業所別) 2014年



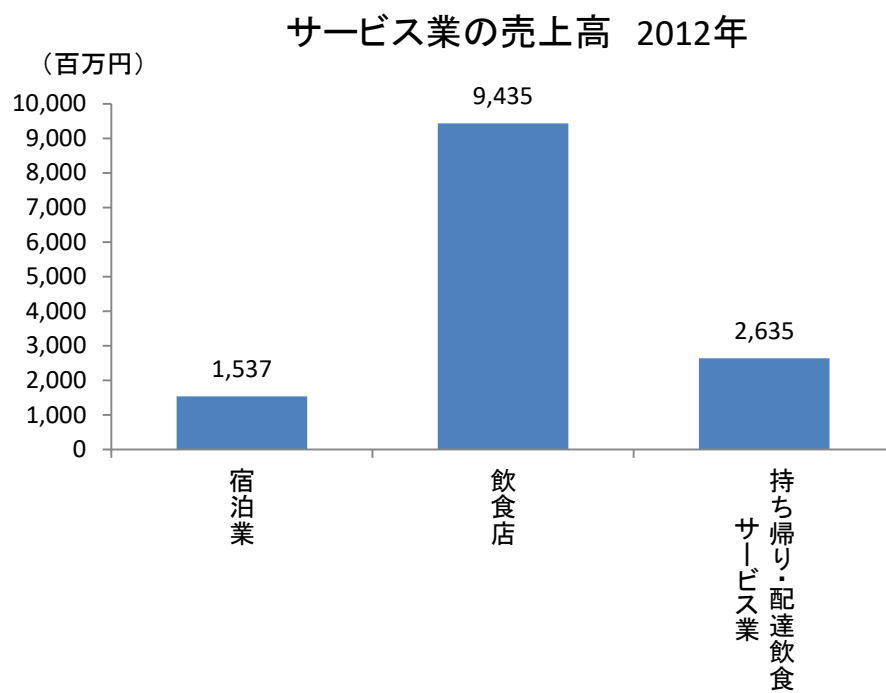
【出典：「RESAS」より抜粋】

サービス業 事業所・従業員数推移



【出典：「RESAS」より抜粋】

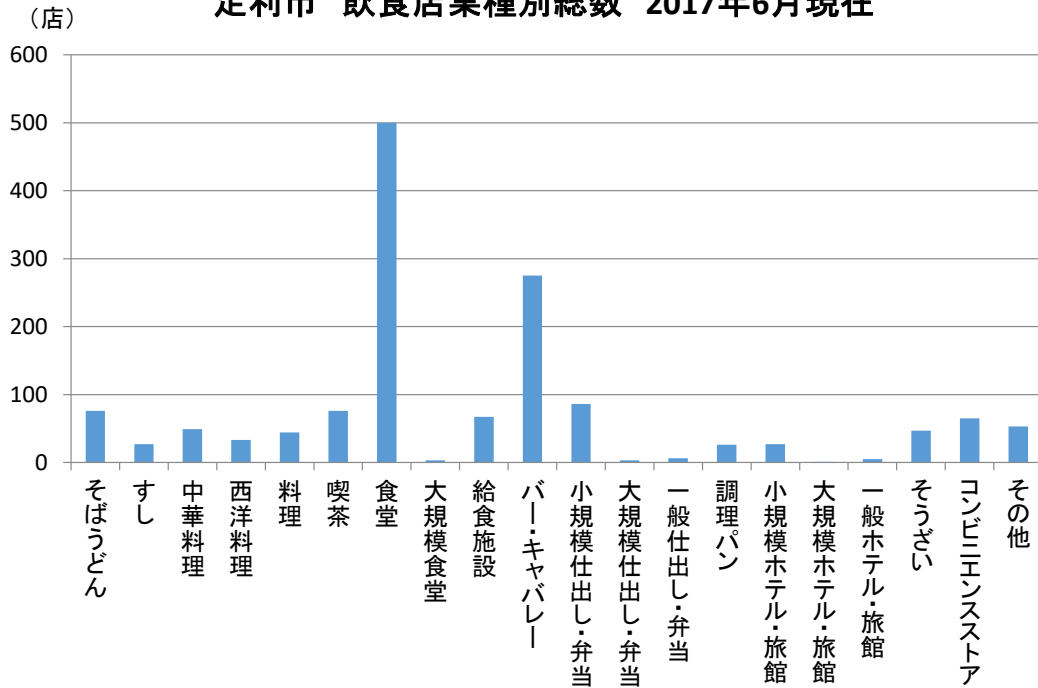
3-5 足利市のサービス業売上高



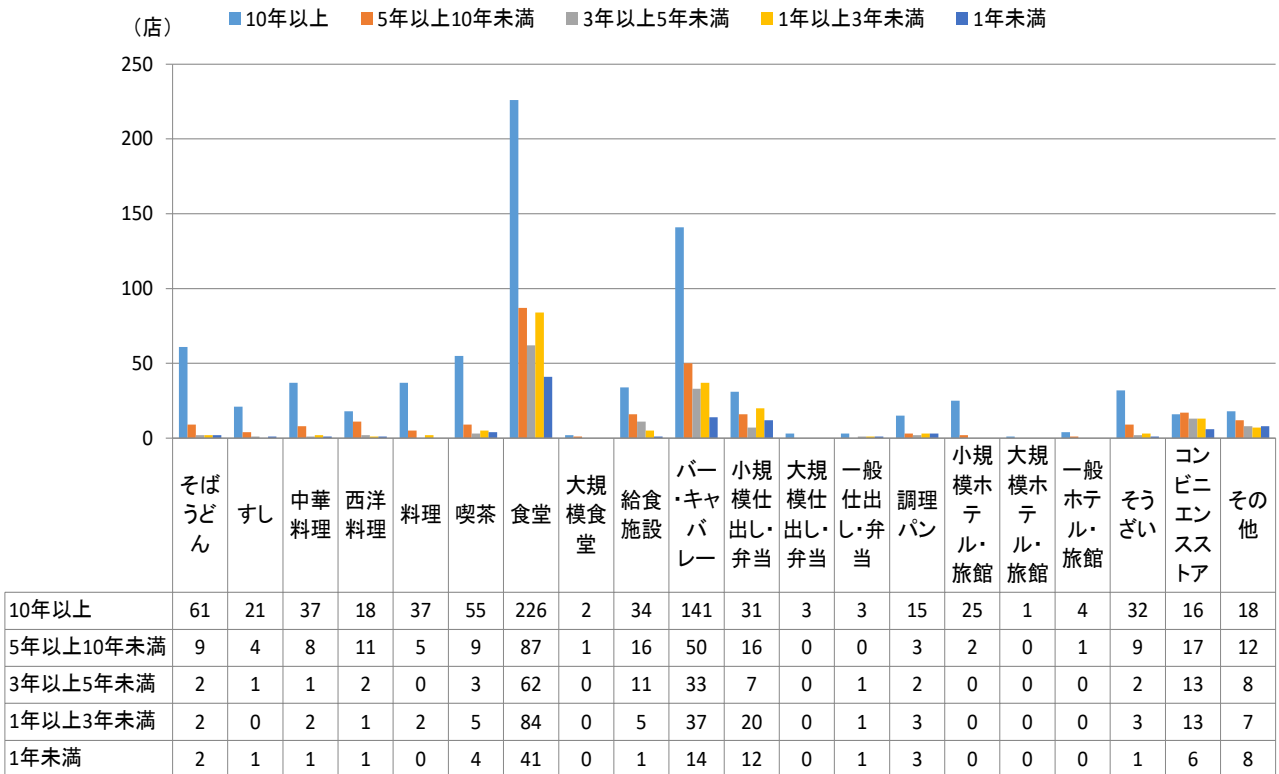
【出典：「RESAS」より抜粋】

3-6 足利市・佐野市飲食店実態

足利市 飲食店業種別総数 2017年6月現在

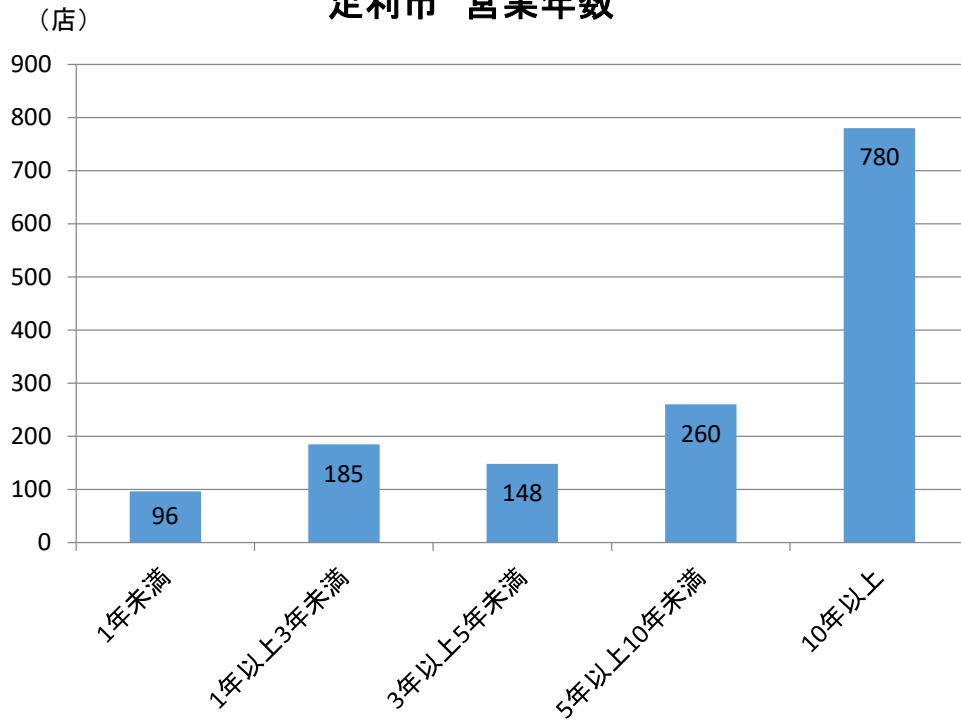


足利市 継続年数別店舗数

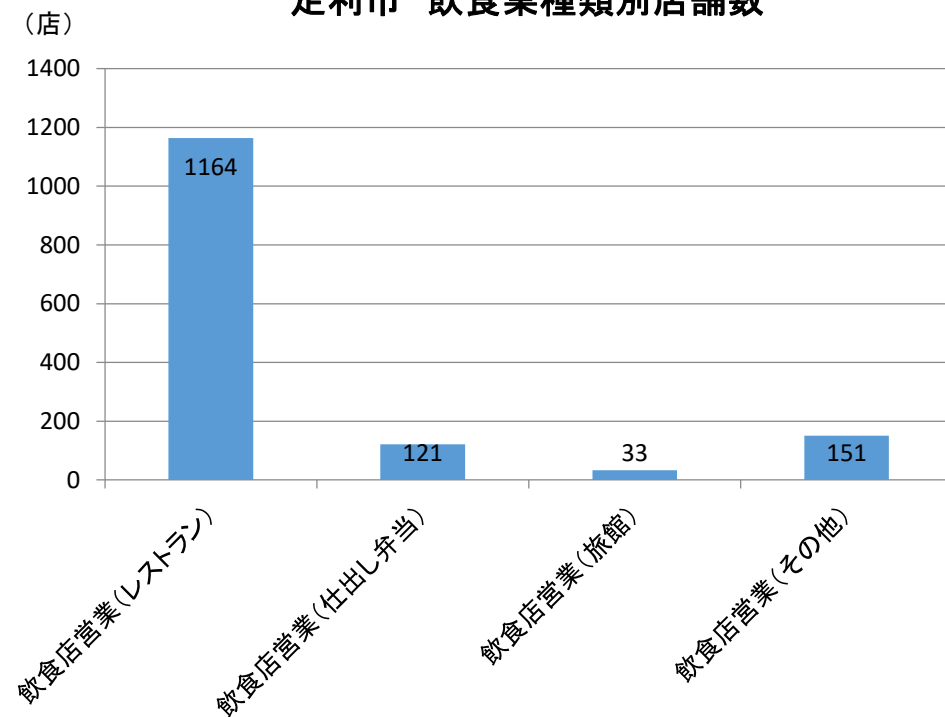


【出典：食品衛生法に基づく許可一覧（栃木県開示情報より作成）】

足利市 営業年数



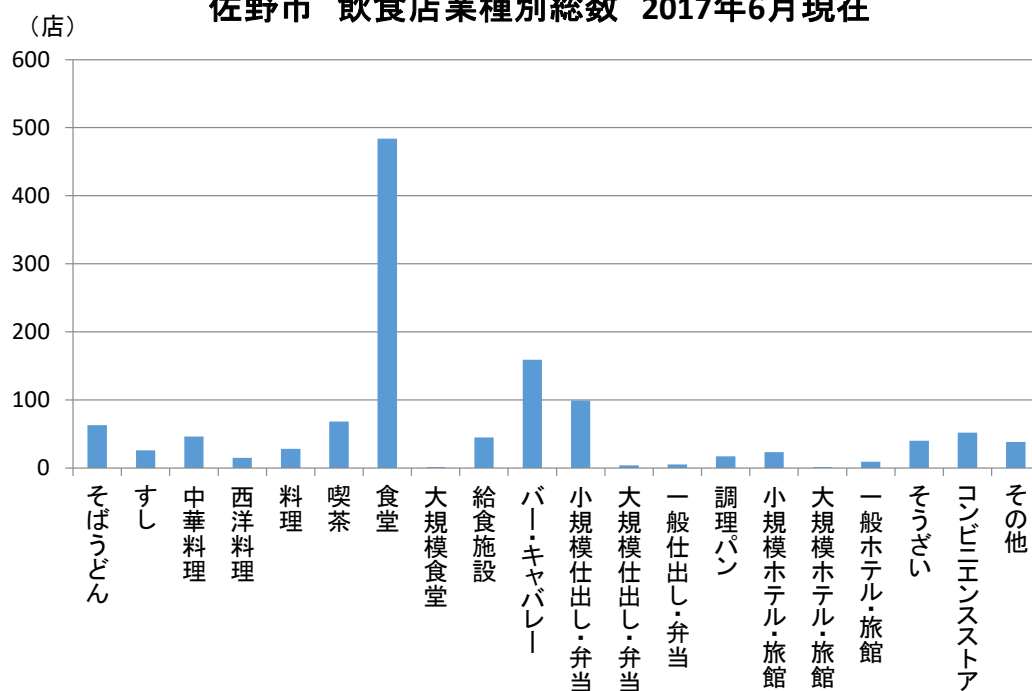
足利市 飲食業種類別店舗数



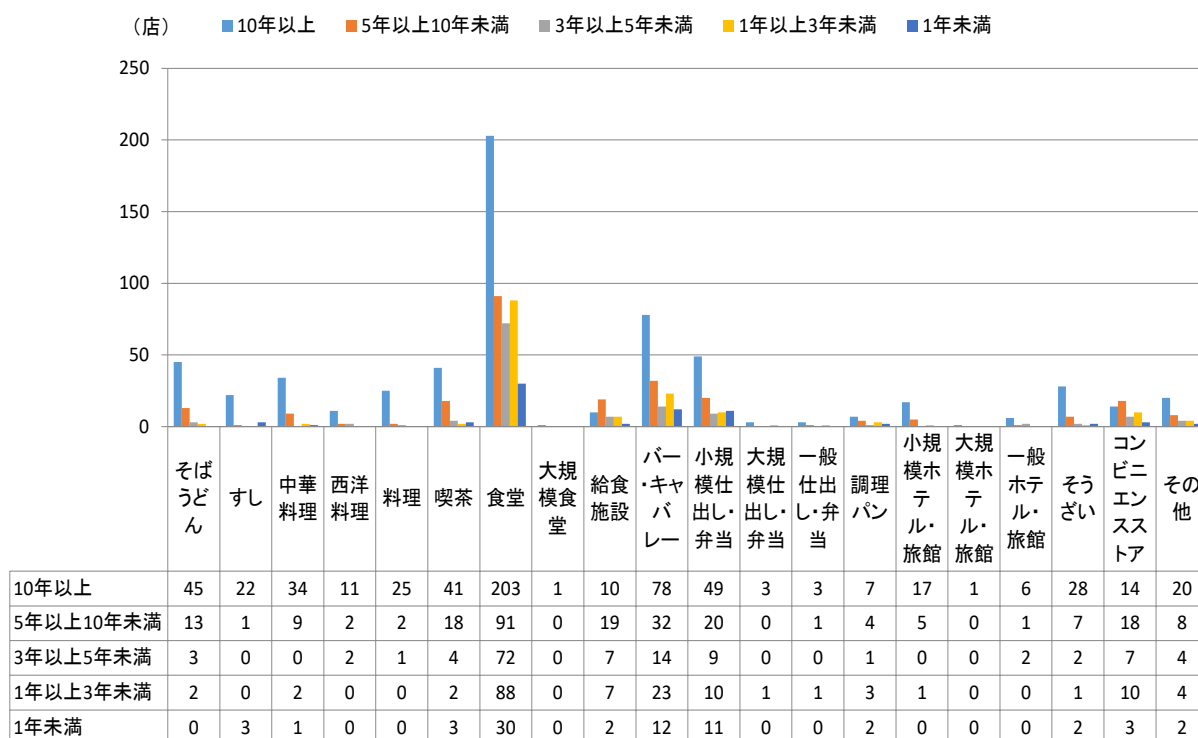
【出典：食品衛生法に基づく許可一覧（栃木県開示情報より作成）】

佐野市の飲食店実態

佐野市 飲食店業種別総数 2017年6月現在

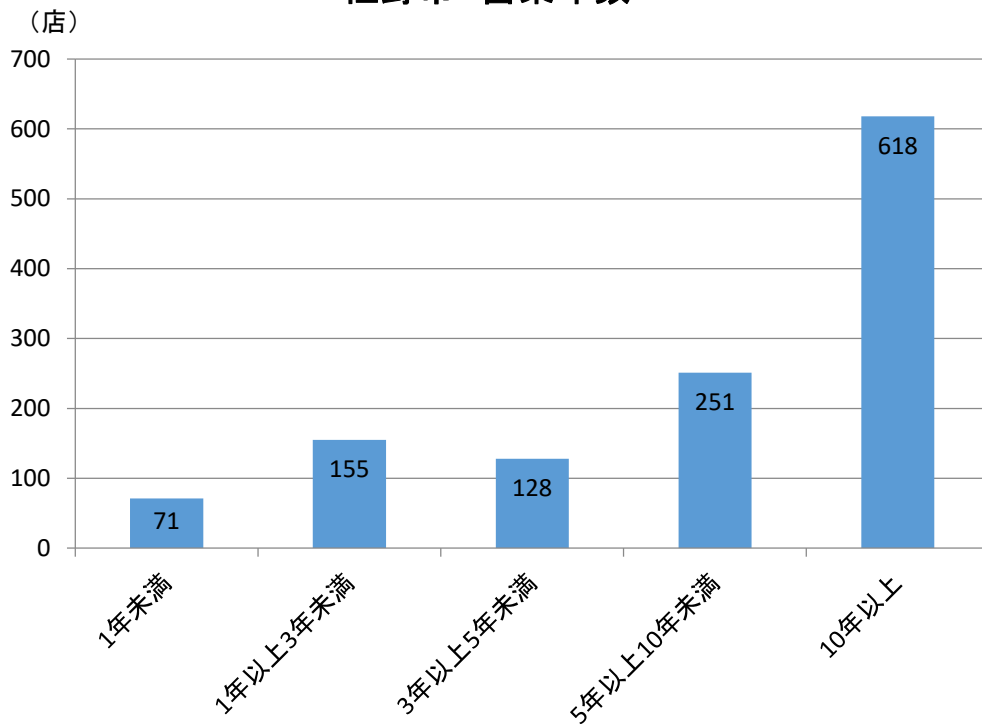


佐野市 継続年数別店舗数

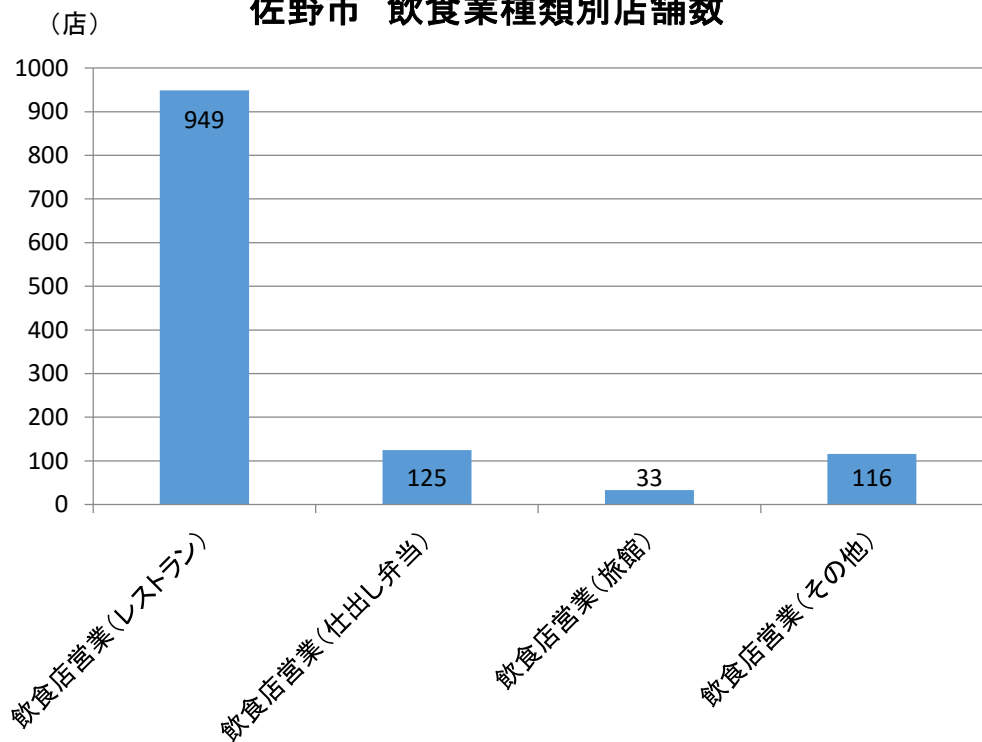


【出典：食品衛生法に基づく許可一覧（栃木県開示情報より作成）】

佐野市 営業年数



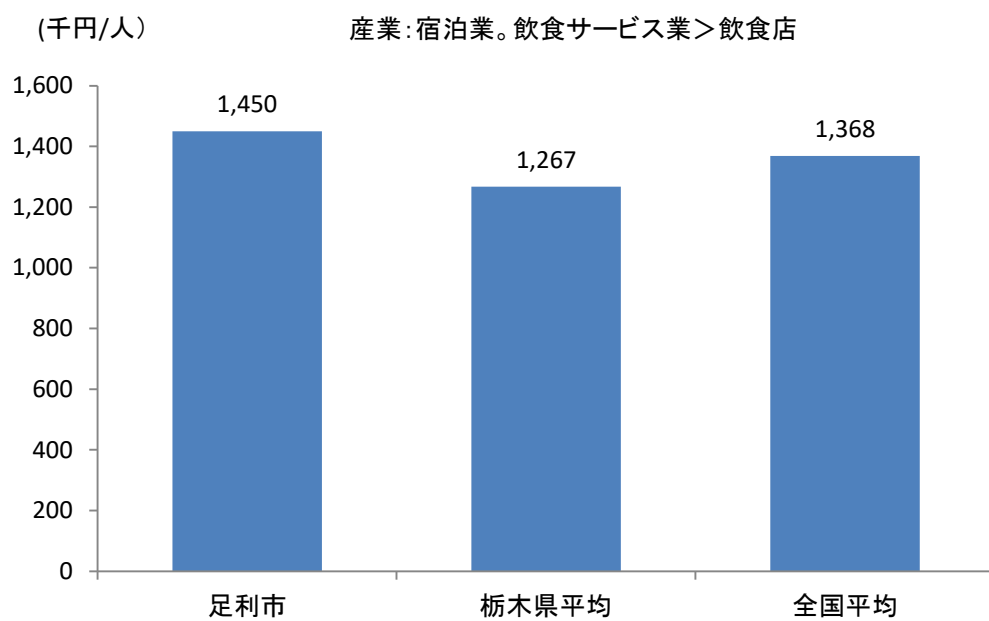
佐野市 飲食業種類別店舗数



【出典：食品衛生法に基づく許可一覧（栃木県開示情報より作成）】

3-7 足利市の労働生産性

飲食店の労働生産性(企業単位) 2012年

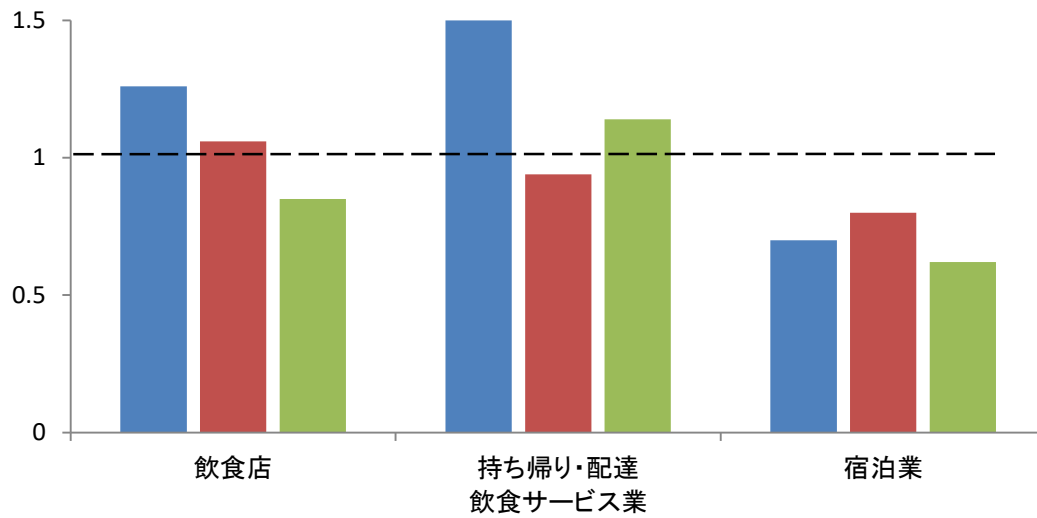


【出典:「RESAS」より抜粋】

業種別特化係数 2012年

指定地域: 栃木県足利市
指定産業: 宿泊業、飲食サービス業

■ 特化係数(付加価値額) ■ 特化係数(労働生産性) ■ 特化係数(従業員数)



【注記】

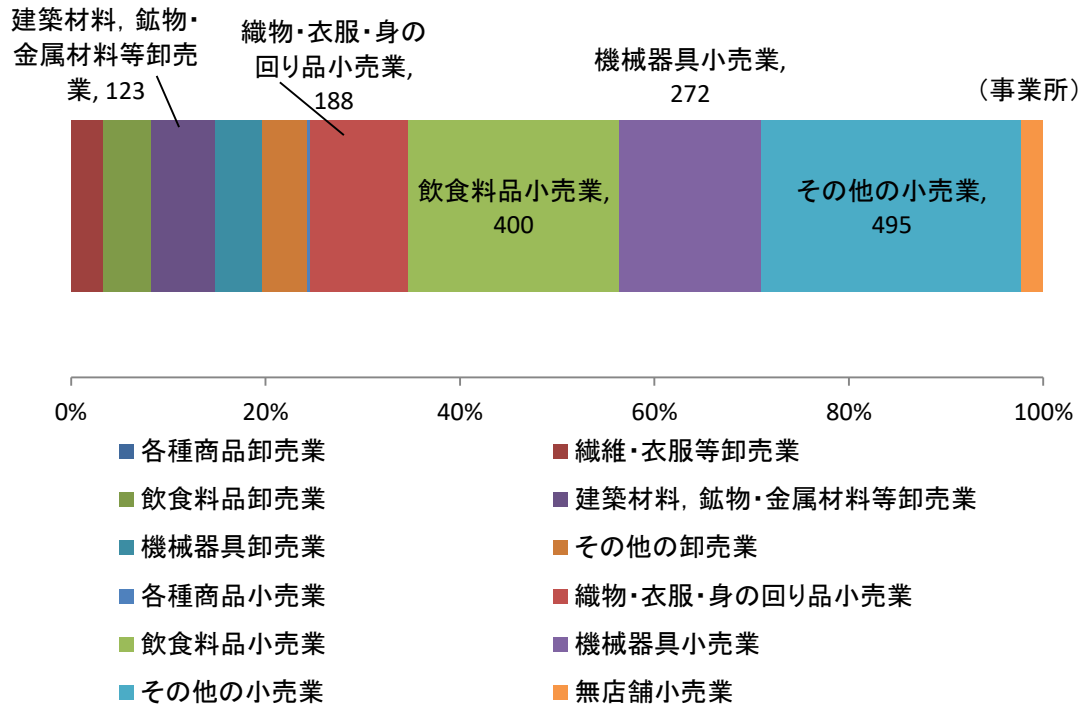
特化係数: 域内のある産業の比率を全国区と同産業の比率と比較したもの。1.0を超えていれば、当該産業が全国に比べて特化している産業とされる。労働生産性の場合、全国の当該産業の数値を1としたときの、ある地域の当該産業の数値。

労働生産性 = 付加価値額(企業単位) ÷ 従業員数(企業単位)

【出典: 「RESAS」より抜粋】

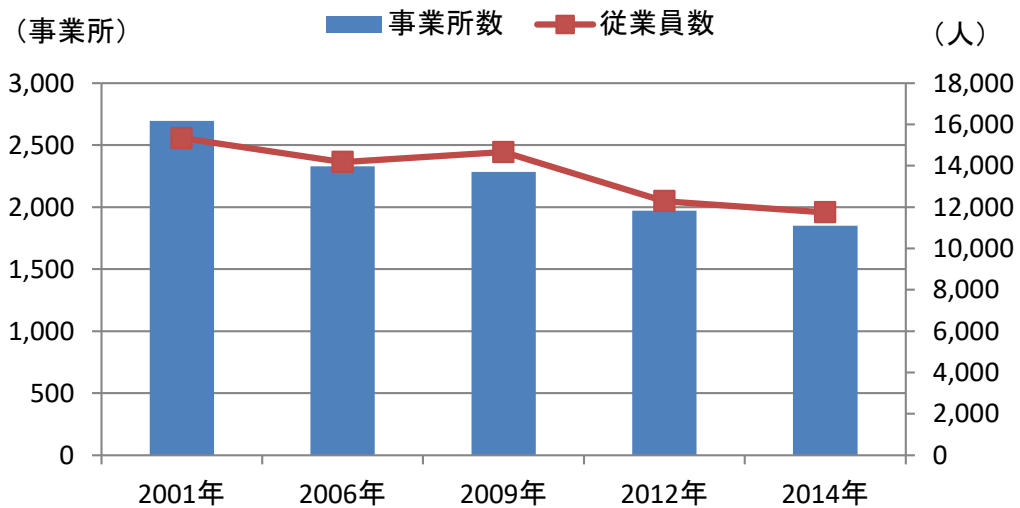
3-8 足利市の商業

卸売・小売業の内訳(事業所別) 2014年



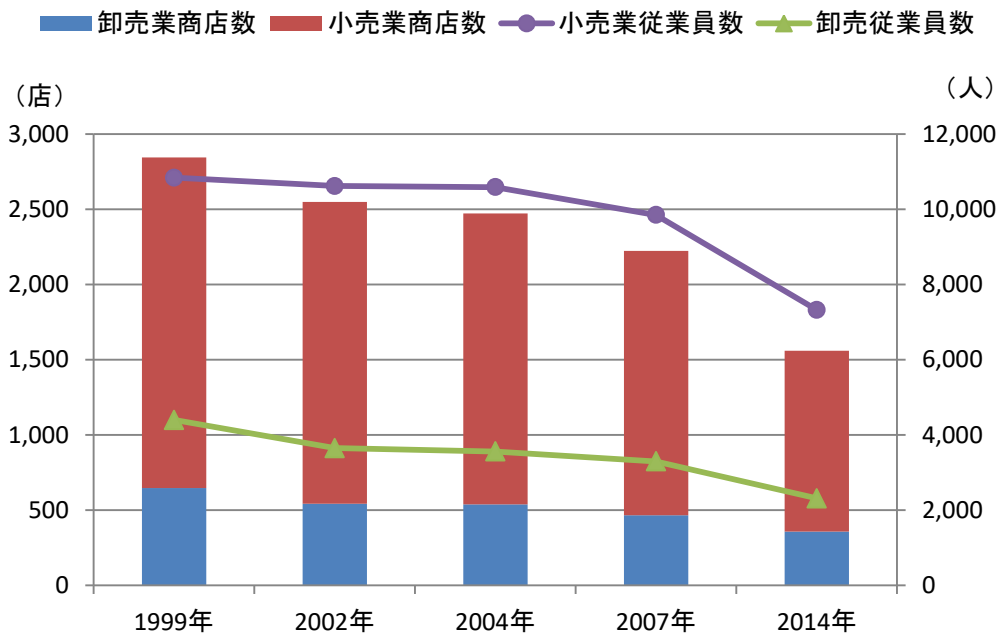
【出典：「RESAS」より抜粋】

卸売・小売業 事業所・従業員数推移



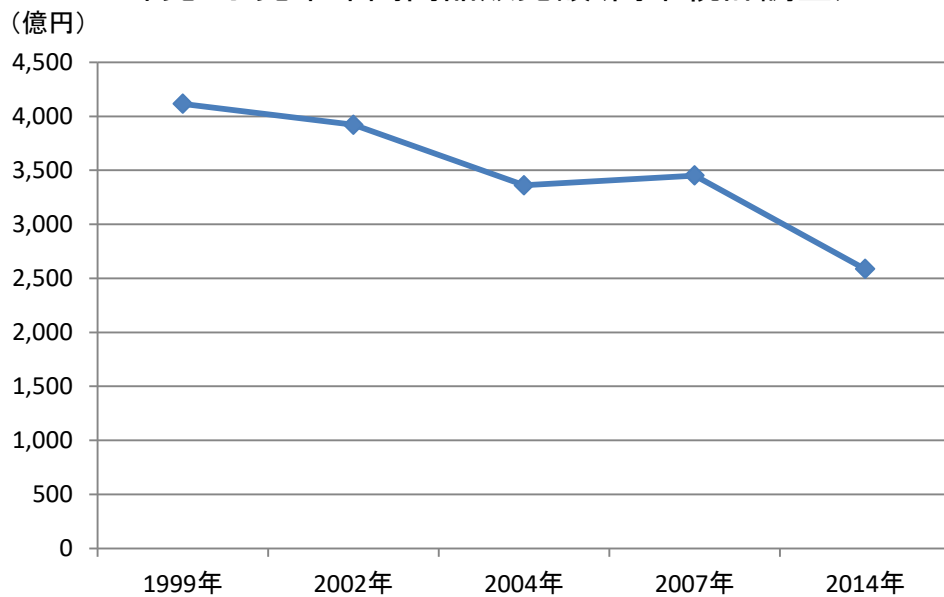
【出典：「RESAS」より抜粋】

卸売・小売業店舗数と従業員数推移(商業統計調査)



【出典：商業統計調査】

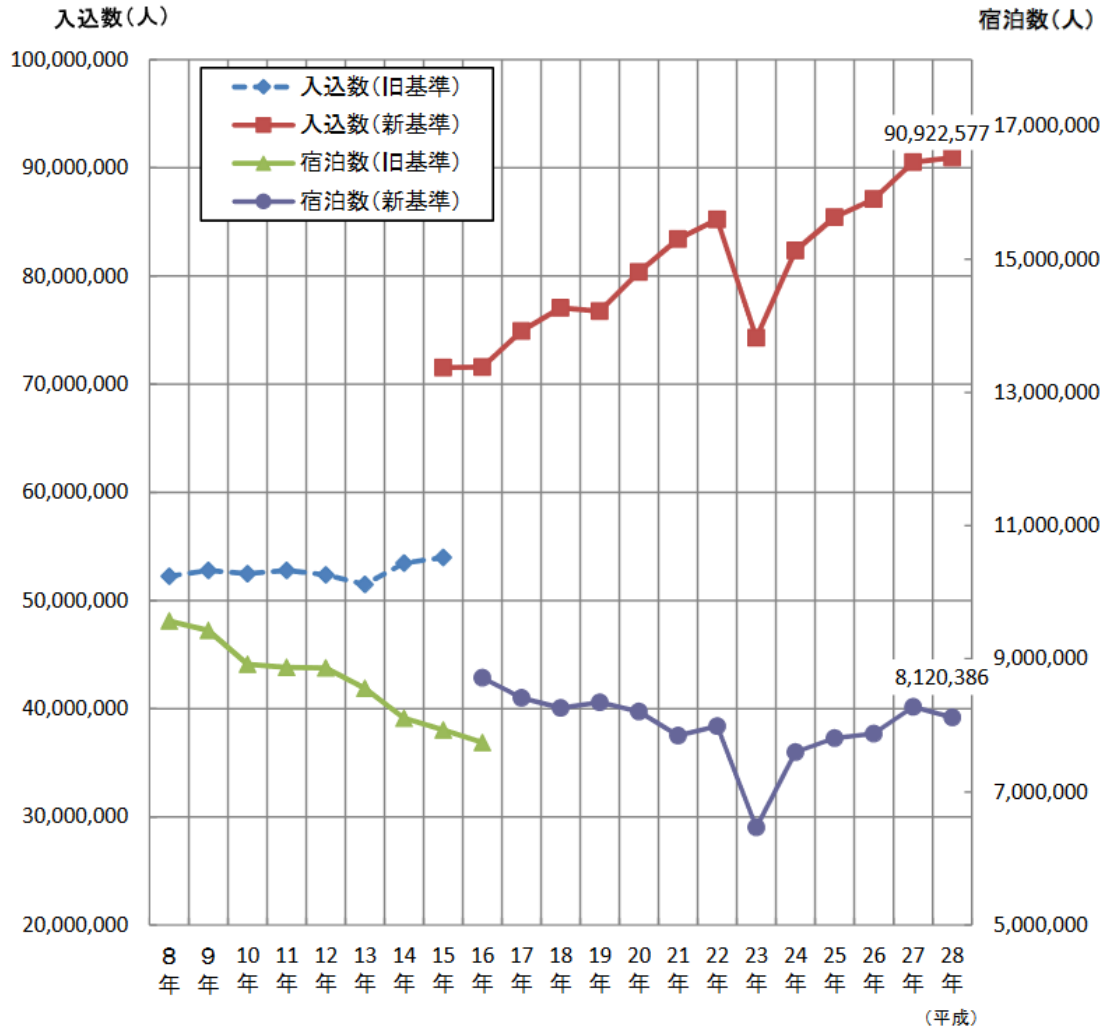
卸売・小売業年間商品販売額(商業統計調査)



【出典：商業統計調査】

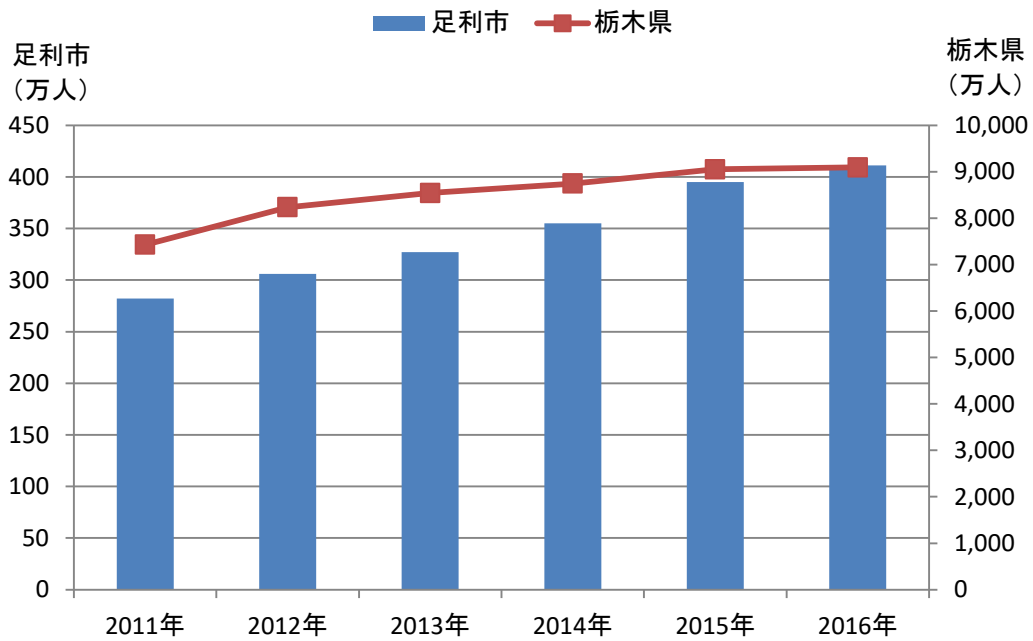
3-9 栃木県の宿泊業

観光客入込数・宿泊数の推移（平成8～28年）



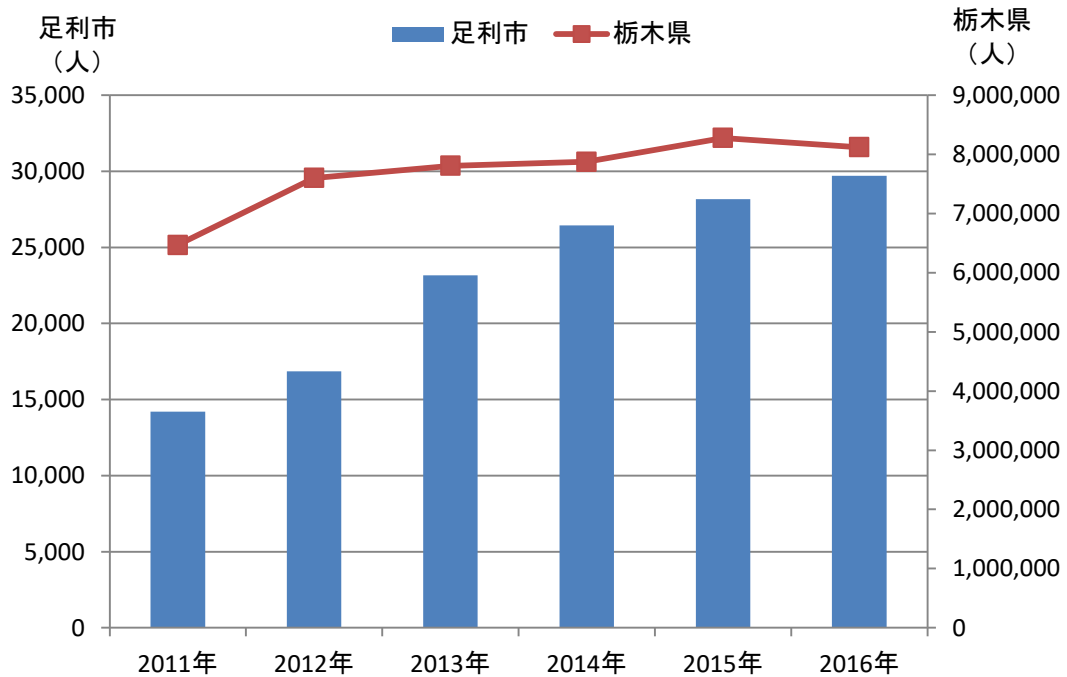
【出典：栃木県産業労働観光部観光交流課】

観光客入込数推移



【出典：栃木県産業労働観光部観光交流課】

観光客宿泊数推移



【出典：栃木県産業労働観光部観光交流課】

3-10 まとめ

- ・足利市の人口は、栃木県全体同様に減少傾向にあるが、2012年以降の転入が継続して増加しているほか、2015年に減少した出生数は2016年には増加に戻った。
- ・足利市の転出入の内訳をみると、転入数・転出数ともに、第1位群馬県太田市、第2位佐野市、第3位宇都宮市となっており、太田市との交流人口の原因分析が転入者促進につながる。
- ・足利市の事業所数・従業者数も減少が続いている。サービス業も事業所数・従業者数ともに減少が続いているが、その大宗を占める飲食店は10年以上営業している店舗数が多く、新規創業から5年未満も多い。
- ・足利市の飲食店の付加価値額・労働生産性は栃木県や全国平均より高い水準にある。一方、宿泊業の数値が劣っているのが目立つ。観光客入込数や宿泊数の増加率は栃木県を超えている。宿泊業は生産性向上の経営が必要である
- ・小規模事業者が安心して継続営業していく支援が求められている。
- ・足利市の観光地は、市内足利学校・鑿阿寺を中心に、足利フラワーパークなどネームバリューが高まっているが、これからは、5Sのまち足利や繊維・機械・食品工業を生かした産業観光、北部の自然を生かしたスポーツ自転車等、健康観光育成が重要である。
- ・当商工会としては、地域独自の産業観光や健康観光の土台を築くこと、人的交流のある群馬県との相互の商圈拡大策を試すことが急務である。今後、地域の小規模事業者へは、長期継続経営者に対する後継者育成を中心に置くとともに、新規事業者への手厚いフォローアップ、ITや情報活用による商品開発・新分野進出、販売促進活動の支援によって、業績向上の経営計画策定を支援していくことが、地域活性化につながる。

4. 栃木県の情報

4-1 県民経済計算

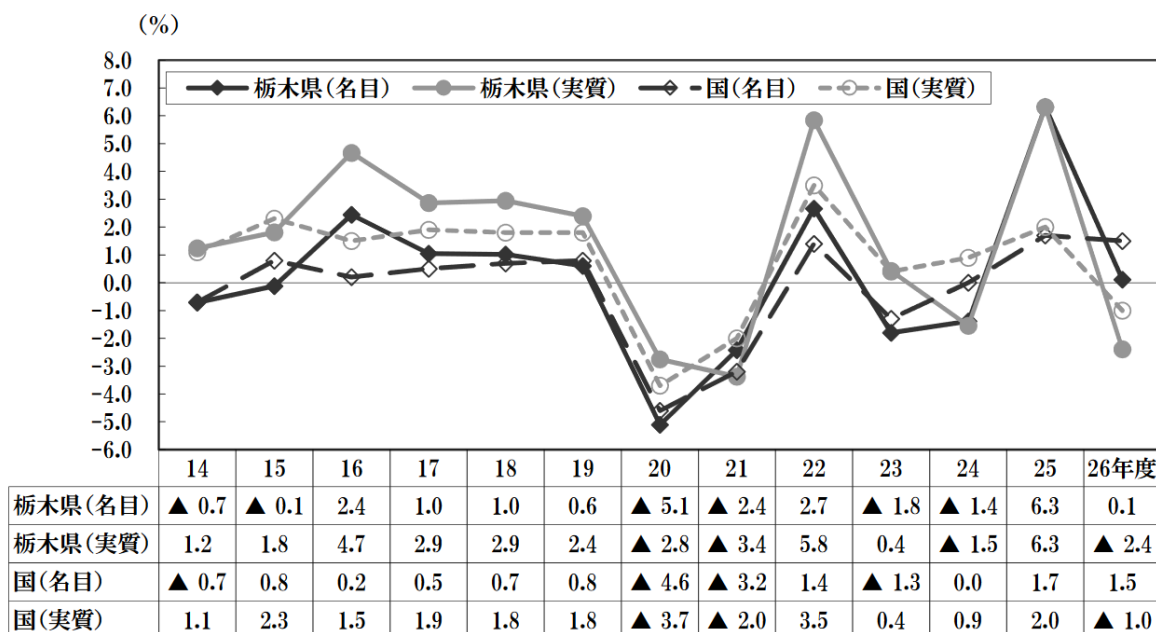
県（国）民経済計算の概要

区分	単位	実数		対前年度増加率(%)		
		25年度	26年度	25年度	26年度	
栃木県	県内総生産(名目)	億円	81,736	81,829	6.3	0.1
	県内総生産(実質)	億円	90,440	88,277	6.3	▲ 2.4
	県民所得	億円	65,288	63,436	7.7	▲ 2.8
	一人当たり県民所得	千円	3,288	3,204	8.0	▲ 2.6
国	国内総生産(名目)	億円	4,824,304	4,896,234	1.7	1.5
	国内総生産(実質)	億円	5,298,099	5,246,643	2.0	▲ 1.0
	国民所得	億円	3,591,151	3,644,441	2.3	1.5
	一人当たり国民所得	千円	2,821	2,868	2.4	1.7

注：国の数値は「平成26年度国民経済計算年報」による。
県、国とも実質は連鎖方式による。

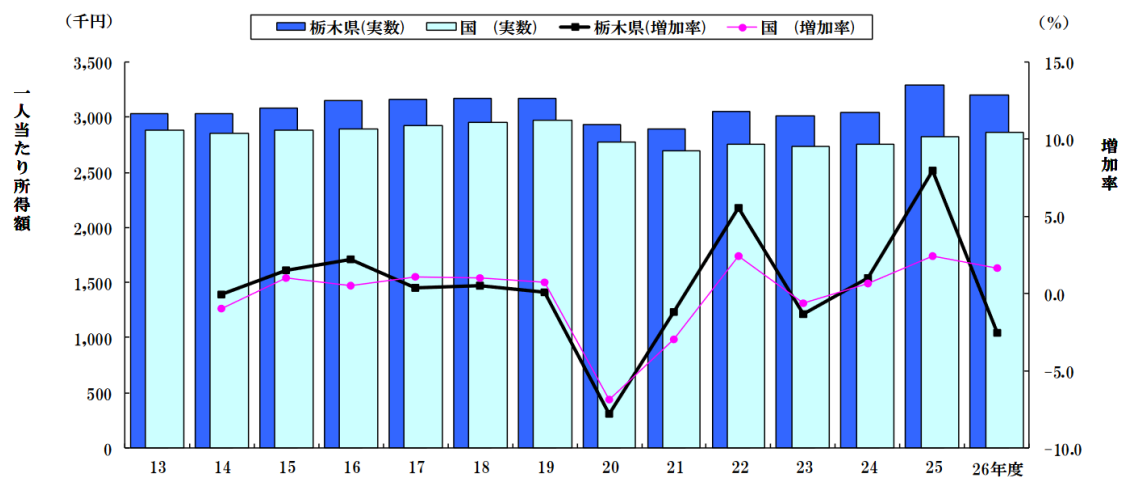
【出典：栃木県「平成26年度県民経済計算の概要」】

経済成長率の推移



【出典：栃木県「平成26年度県民経済計算の概要」】

一人当たり県（国）民所得の推移



【出典：栃木県「平成 26 年度県民経済計算の概要」】

平成 26 年度の栃木県の県民所得

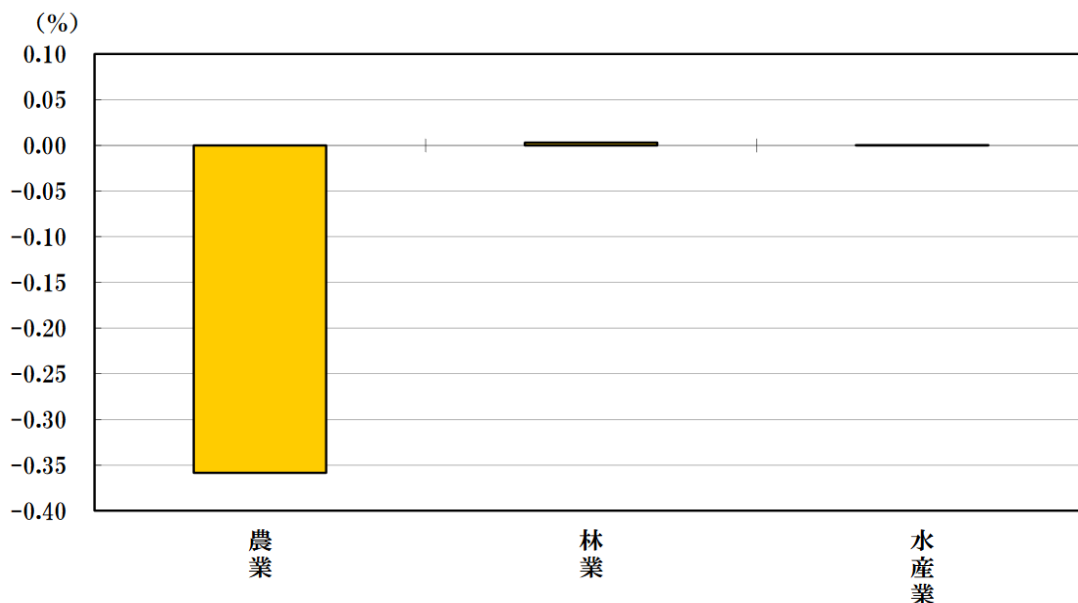
県民所得	6 兆 3,436 億円
	(対前年度 1.9%減)
一人当たり県民所得	320 万 4 千円
	(対前年度 1.6%減)
一人当たり国民所得	305 万 7 千円

【全国順位】

- 1 位 東京
- 2 位 愛知
- 3 位 静岡
- 4 位 栃木

(資料：平成 26 年度県民経済計算)

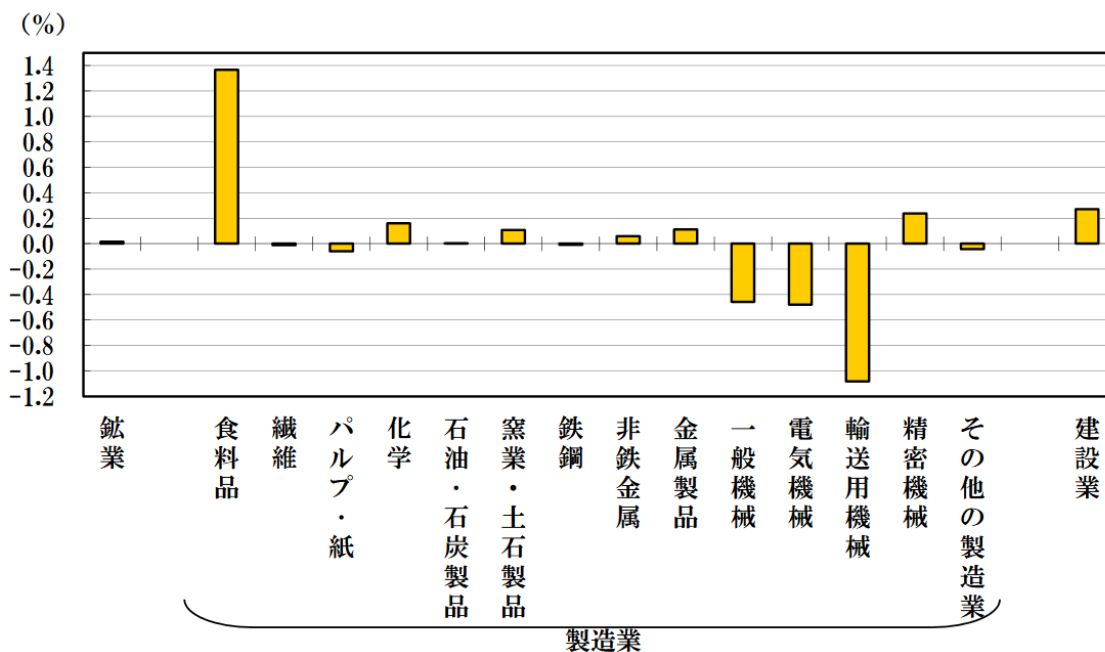
県内総生産（名目値）の増加に対する第1次産業の寄与度



第1次産業の名目値は、1,168億円の前年度に比べ19.9%減少しました。これは、主に農業が減少したことによるものです。県内総生産に占める第1次産業の割合は1.4%でした。

【出典：栃木県「平成26年度県民経済計算の概要」】

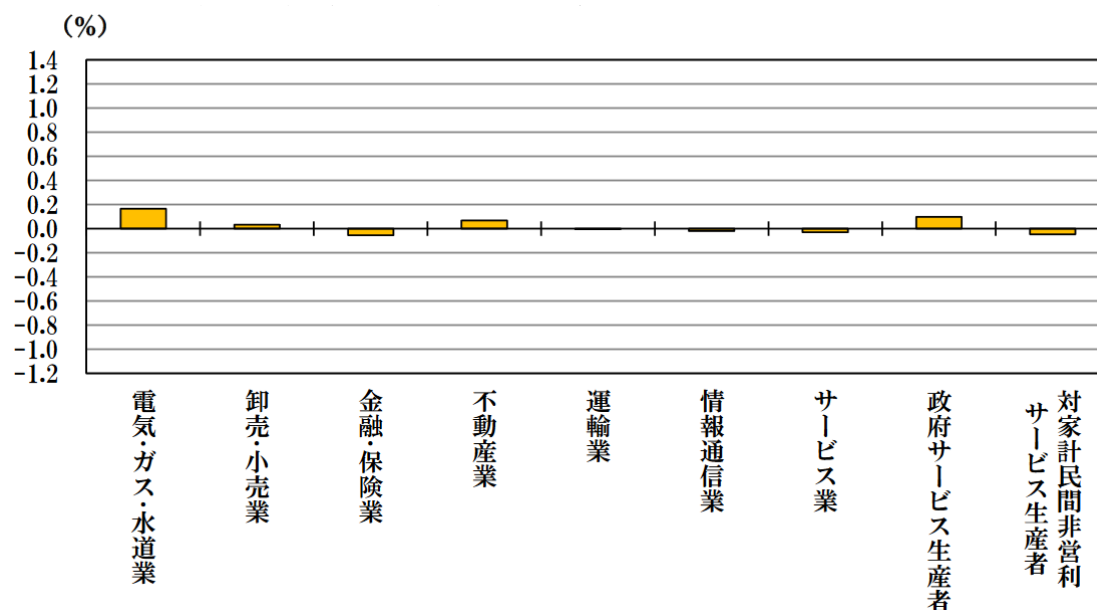
県内総生産（名目値）の増加に対する第2次産業の寄与度



第2次産業の名目値は、3兆2,478億円で、前年度に比べ0.5%増加しました。これは、主に建設業が増加したところによるものです。県内総生産に占める第2次産業の割合は39.7%でした。

【出典：栃木県「平成26年度県民経済計算の概要」】

県内総生産（名目値）の増加に対する第3次産業の寄与度

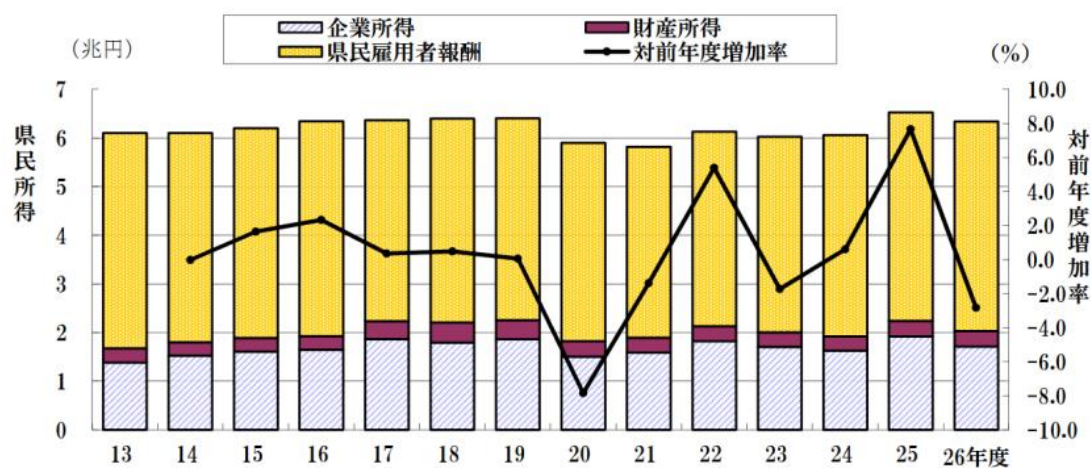


第3次産業の名目値は、4兆7,542億円で、前年度に比べ0.3%増加しました。これは、主に電気・ガス・水道が増加したことによるものです。

県内総生産に占める第3次産業の割合は、58.1%でした。

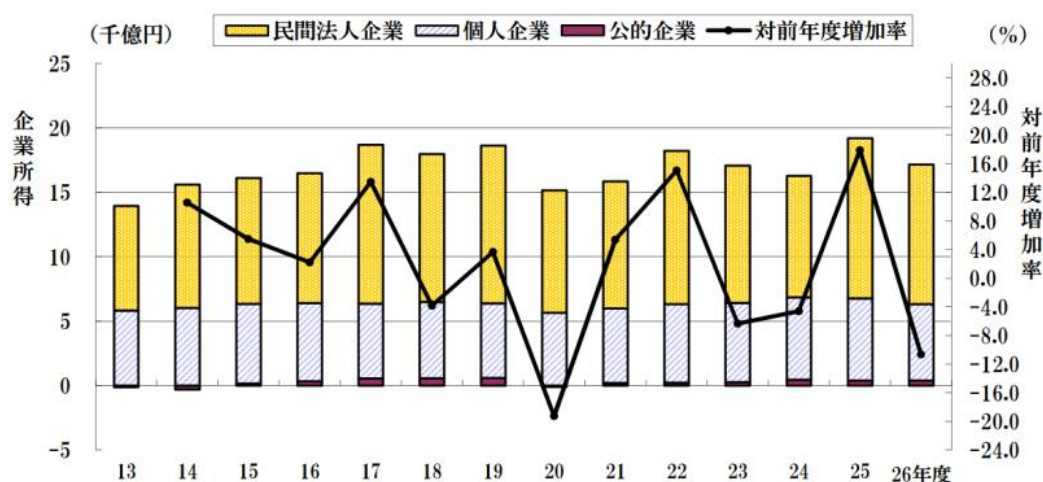
【出典：栃木県「平成26年度県民経済計算の概要」】

県民所得（分配）の推移



【出典：栃木県「平成26年度県民経済計算の概要」】

企業所得の推移

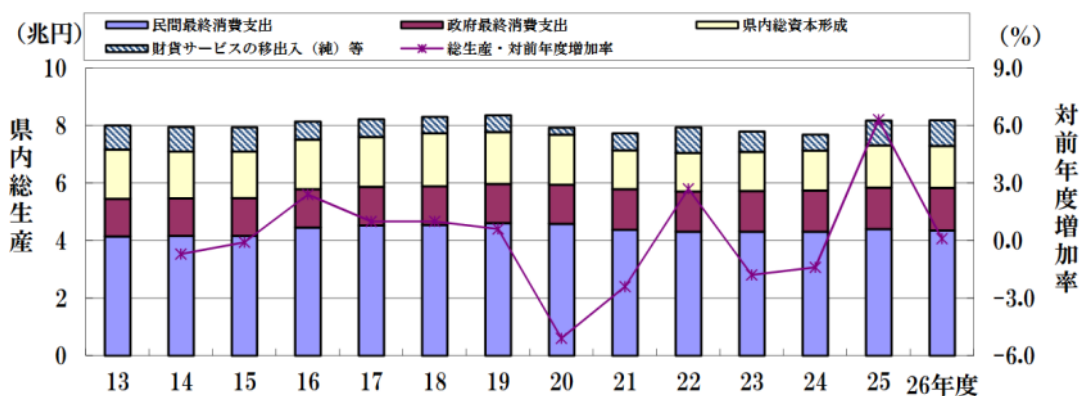


企業所得は、1兆7,159億円で、前年度に比べ10.6%減少しました。これは主に民間法人企業が減少したことによりものです。

県民所得に占める企業所得の割合は27.0%でした。

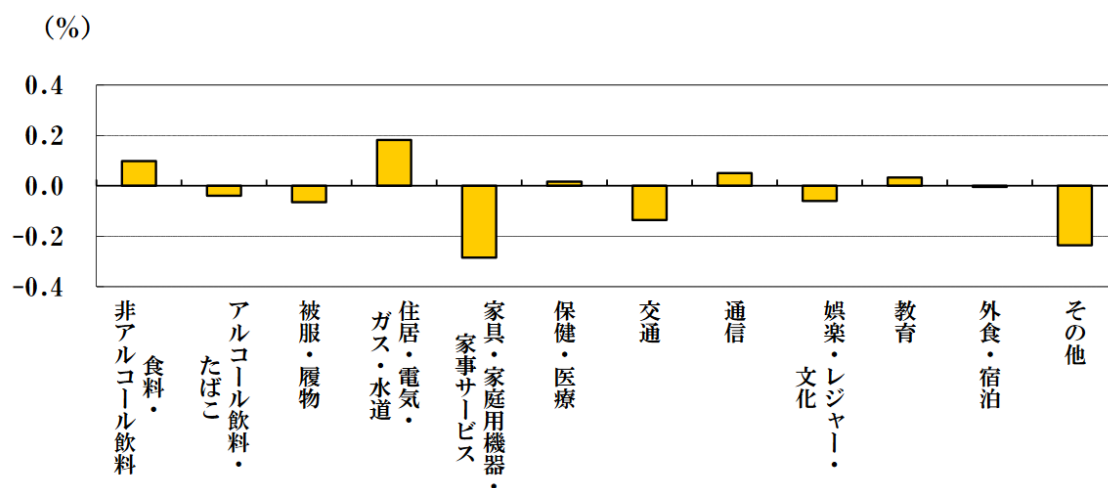
【出典：栃木県「平成26年度県民経済計算の概要」】

県内総生産（支出側）の推移



【出典：栃木県「平成26年度県民経済計算の概要」】

県内総生産（名目値）の増加率に対する目的別増加寄与度



【出典：栃木県「平成 26 年度県民経済計算の概要」】

4-2 市町村民経済計算概要

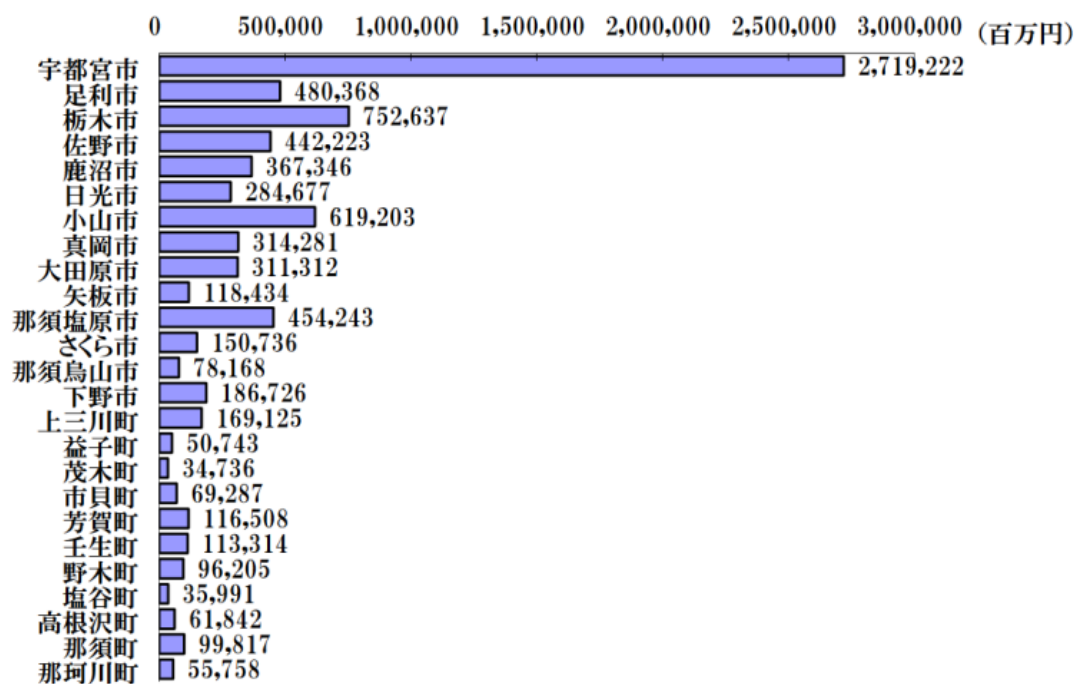
市町村内総生産額（名目）・対前年度比（経済成長率・名目）・構成比

（単位：百万円、％）

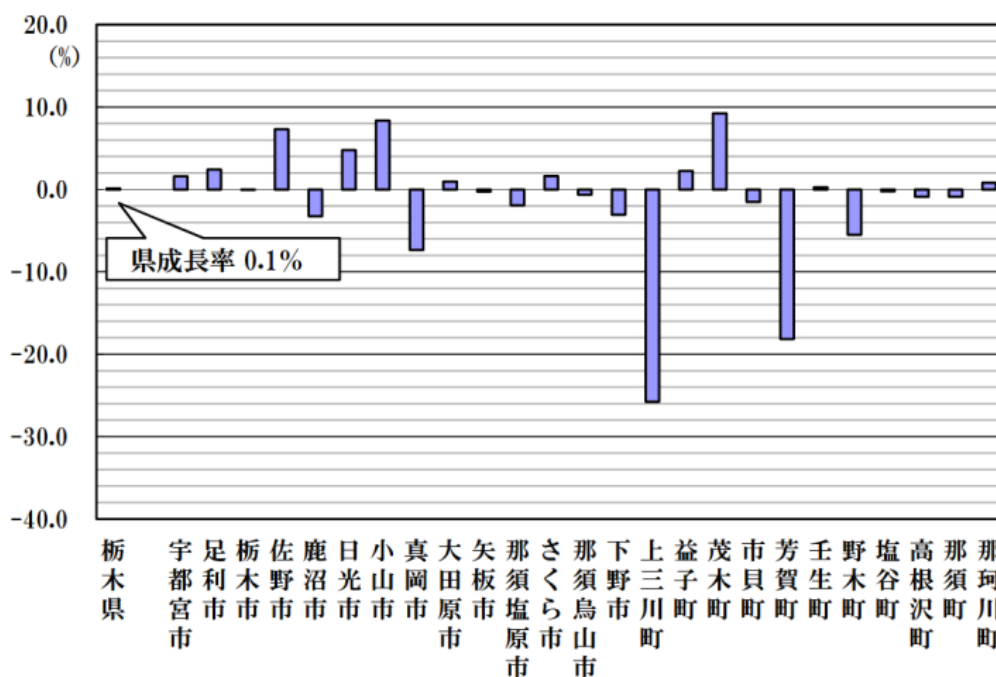
市町村	市町村内総生産額 (名目)			対前年度比 (経済成長率・名目)		構成比	
	25年度	26年度	増減	25年度	26年度	25年度	26年度
栃木県	8,173,603	8,182,902	9,298	6.3	0.1	100.0	100.0
宇都宮市	2,676,602	2,719,222	42,620	8.8	1.6	32.7	33.2
足利市	469,053	480,368	11,316	▲ 0.3	2.4	5.7	5.9
栃木市	752,700	752,637	▲ 63	7.7	▲ 0.0	9.2	9.2
佐野市	412,086	442,223	30,138	0.7	7.3	5.0	5.4
鹿沼市	379,704	367,346	▲ 12,359	9.4	▲ 3.3	4.6	4.5
日光市	271,682	284,677	12,994	1.2	4.8	3.3	3.5
小山市	571,449	619,203	47,754	0.7	8.4	7.0	7.6
真岡市	339,192	314,281	▲ 24,912	4.8	▲ 7.3	4.1	3.8
大田原市	308,344	311,312	2,969	6.1	1.0	3.8	3.8
矢板市	118,759	118,434	▲ 325	3.9	▲ 0.3	1.5	1.4
那須塩原市	463,187	454,243	▲ 8,944	0.8	▲ 1.9	5.7	5.6
さくら市	148,327	150,736	2,409	0.2	1.6	1.8	1.8
那須烏山市	78,676	78,168	▲ 509	▲ 3.2	▲ 0.6	1.0	1.0
下野市	192,642	186,726	▲ 5,915	5.2	▲ 3.1	2.4	2.3
上三川町	227,790	169,125	▲ 58,664	58.0	▲ 25.8	2.8	2.1
益子町	49,636	50,743	1,108	▲ 3.2	2.2	0.6	0.6
茂木町	31,804	34,736	2,932	▲ 2.3	9.2	0.4	0.4
市貝町	70,340	69,287	▲ 1,053	11.5	▲ 1.5	0.9	0.8
芳賀町	142,342	116,508	▲ 25,834	20.9	▲ 18.1	1.7	1.4
壬生町	113,006	113,314	308	▲ 1.7	0.3	1.4	1.4
野木町	101,817	96,205	▲ 5,613	8.0	▲ 5.5	1.2	1.2
塩谷町	36,076	35,991	▲ 85	18.9	▲ 0.2	0.4	0.4
高根沢町	62,386	61,842	▲ 544	▲ 2.7	▲ 0.9	0.8	0.8
那須町	100,704	99,817	▲ 887	4.8	▲ 0.9	1.2	1.2
那珂川町	55,300	55,758	458	▲ 1.3	0.8	0.7	0.7

【出典：栃木県「平成26年度とちぎの市町村民経済計算（概要）」】

市町村内総生産額

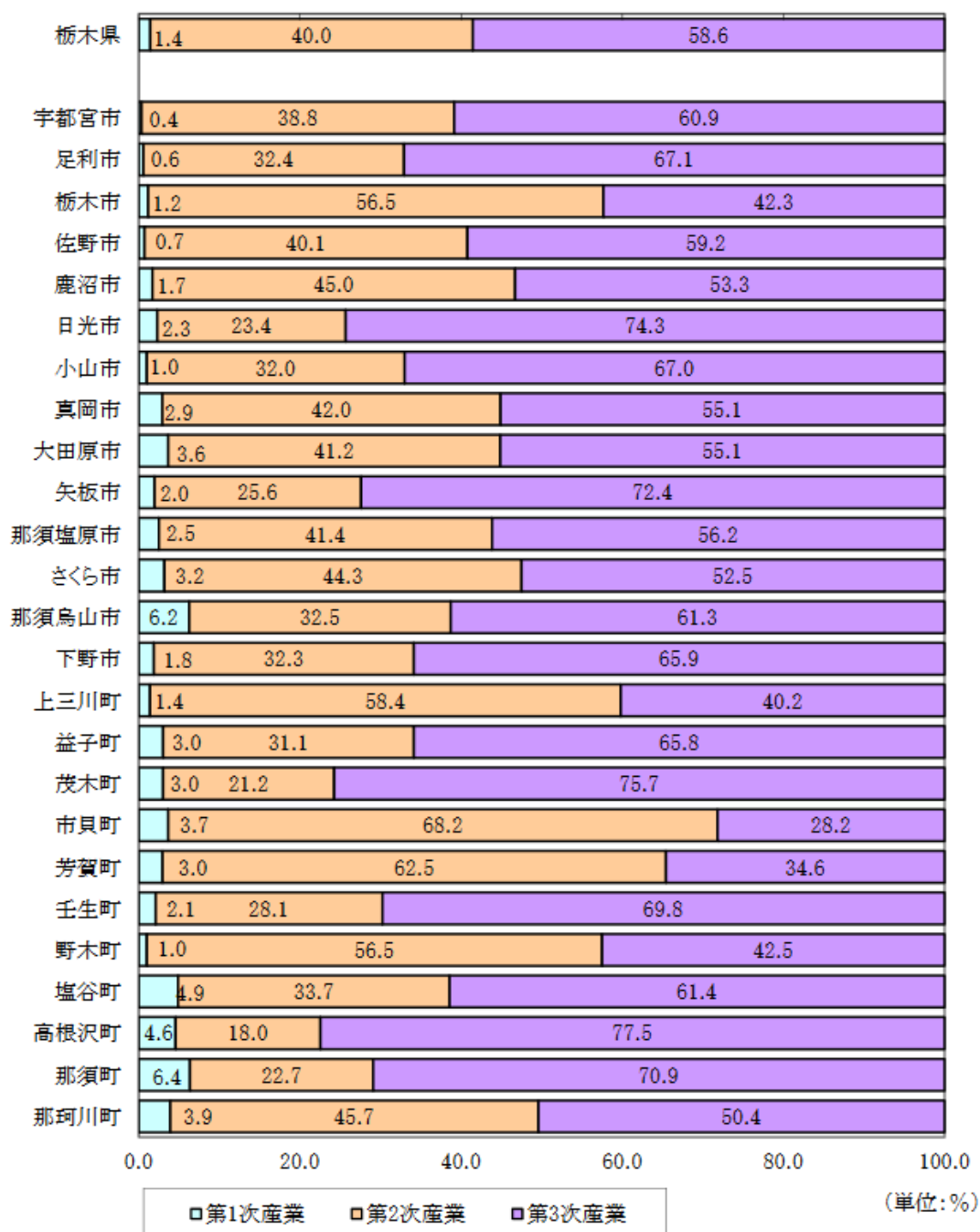


経済成長率 (対前年度比)



【出典：栃木県「平成26年度とちぎの市町村民経済計算（概要）」】

市町別産業構造



(注) 構成比は、輸入品に課される税・関税等を加算・控除する前の各産業合計に対する割合です。

【出典：栃木県「平成26年度とちぎの市町村民経済計算（概要）」】

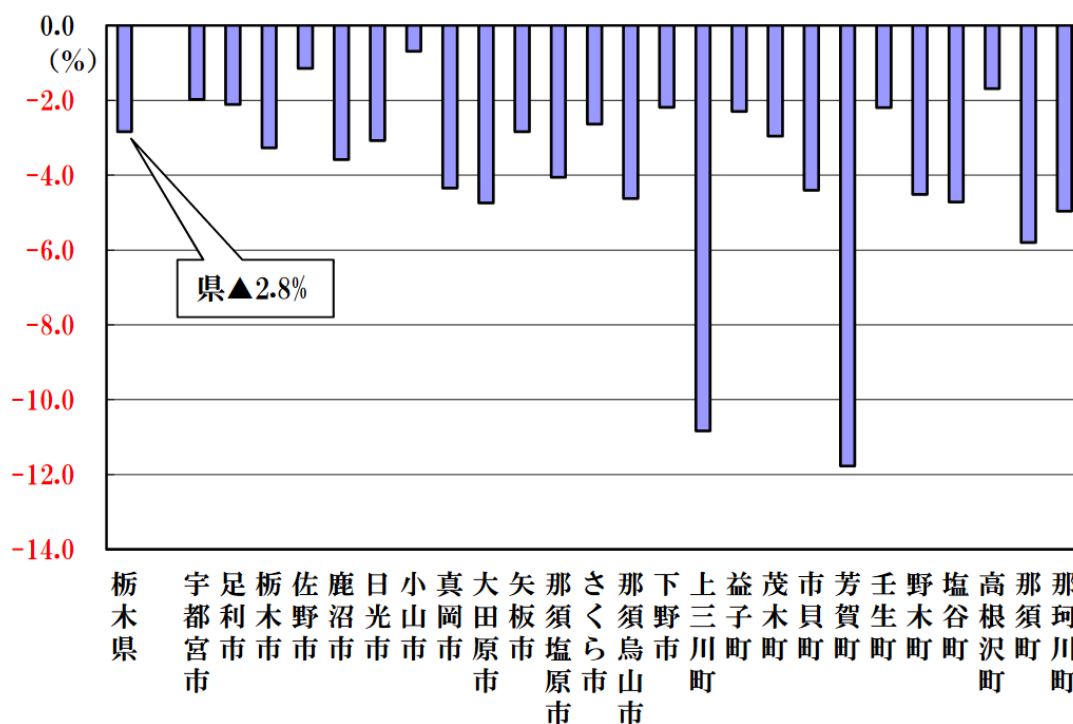
市町村別分配所得額・装荷率・構成比

(単位:百万円、%)

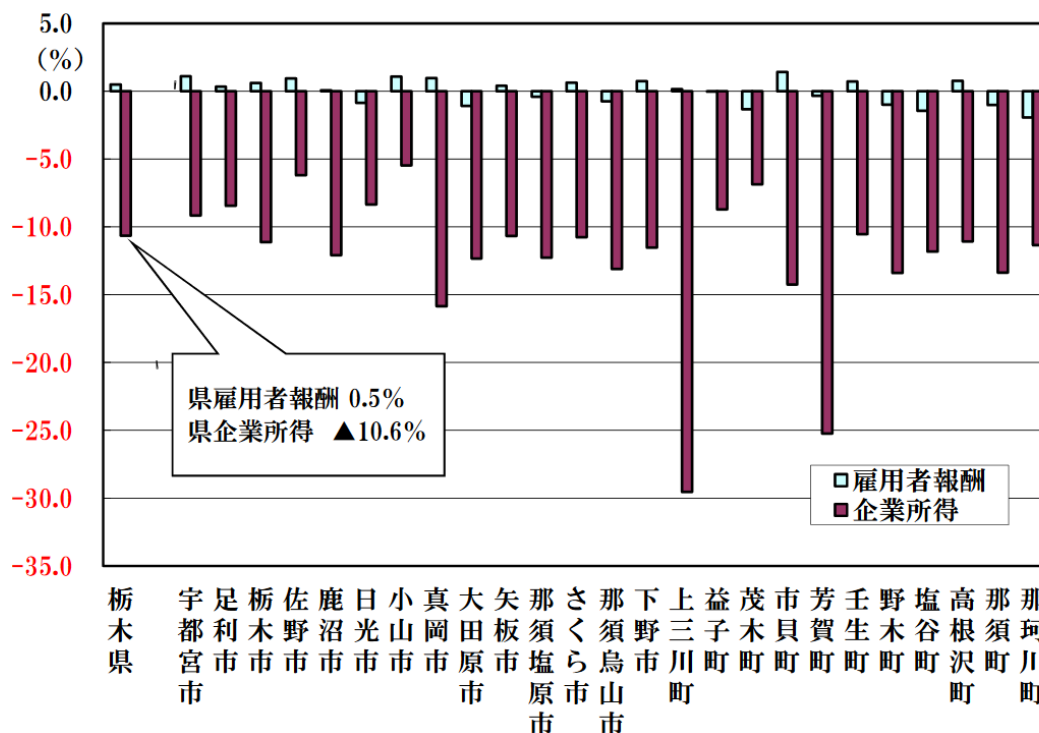
市町村	市町村民所得額			対前年度比		構成比	
	25年度	26年度	増減	25年度	26年度	25年度	26年度
栃木県	6,528,756	6,343,577	▲ 185,179	7.7	▲ 2.8	100.0	100.0
宇都宮市	1,889,176	1,851,834	▲ 37,342	9.1	▲ 2.0	28.9	29.2
足利市	450,229	440,745	▲ 9,483	6.1	▲ 2.1	6.9	6.9
栃木市	527,047	509,826	▲ 17,221	8.6	▲ 3.3	8.1	8.0
佐野市	366,360	362,167	▲ 4,193	6.7	▲ 1.1	5.6	5.7
鹿沼市	317,789	306,408	▲ 11,382	7.5	▲ 3.6	4.9	4.8
日光市	254,964	247,116	▲ 7,848	5.3	▲ 3.1	3.9	3.9
小山市	535,333	531,631	▲ 3,702	7.0	▲ 0.7	8.2	8.4
真岡市	259,351	248,075	▲ 11,276	7.1	▲ 4.3	4.0	3.9
大田原市	234,077	222,973	▲ 11,103	6.7	▲ 4.7	3.6	3.5
矢板市	99,880	97,045	▲ 2,836	4.8	▲ 2.8	1.5	1.5
那須塩原市	376,624	361,360	▲ 15,264	6.2	▲ 4.1	5.8	5.7
さくら市	137,750	134,123	▲ 3,627	6.5	▲ 2.6	2.1	2.1
那須烏山市	80,393	76,677	▲ 3,716	4.1	▲ 4.6	1.2	1.2
下野市	205,308	200,824	▲ 4,484	7.2	▲ 2.2	3.1	3.2
上三川町	120,910	107,814	▲ 13,096	20.2	▲ 10.8	1.9	1.7
益子町	66,889	65,354	▲ 1,535	4.5	▲ 2.3	1.0	1.0
茂木町	37,382	36,276	▲ 1,106	3.6	▲ 3.0	0.6	0.6
市貝町	43,795	41,868	▲ 1,928	9.9	▲ 4.4	0.7	0.7
芳賀町	63,055	55,629	▲ 7,426	14.8	▲ 11.8	1.0	0.9
壬生町	120,691	118,045	▲ 2,646	5.9	▲ 2.2	1.8	1.9
野木町	84,635	80,813	▲ 3,823	7.0	▲ 4.5	1.3	1.3
塩谷町	34,623	32,991	▲ 1,632	6.2	▲ 4.7	0.5	0.5
高根沢町	96,535	94,910	▲ 1,625	5.4	▲ 1.7	1.5	1.5
那須町	75,780	71,386	▲ 4,394	6.7	▲ 5.8	1.2	1.1
那珂川町	50,178	47,687	▲ 2,491	4.6	▲ 5.0	0.8	0.8

【出典：栃木県「平成26年度とちぎの市町村民経済計算（概要）」】

市長村民所得対前年度比

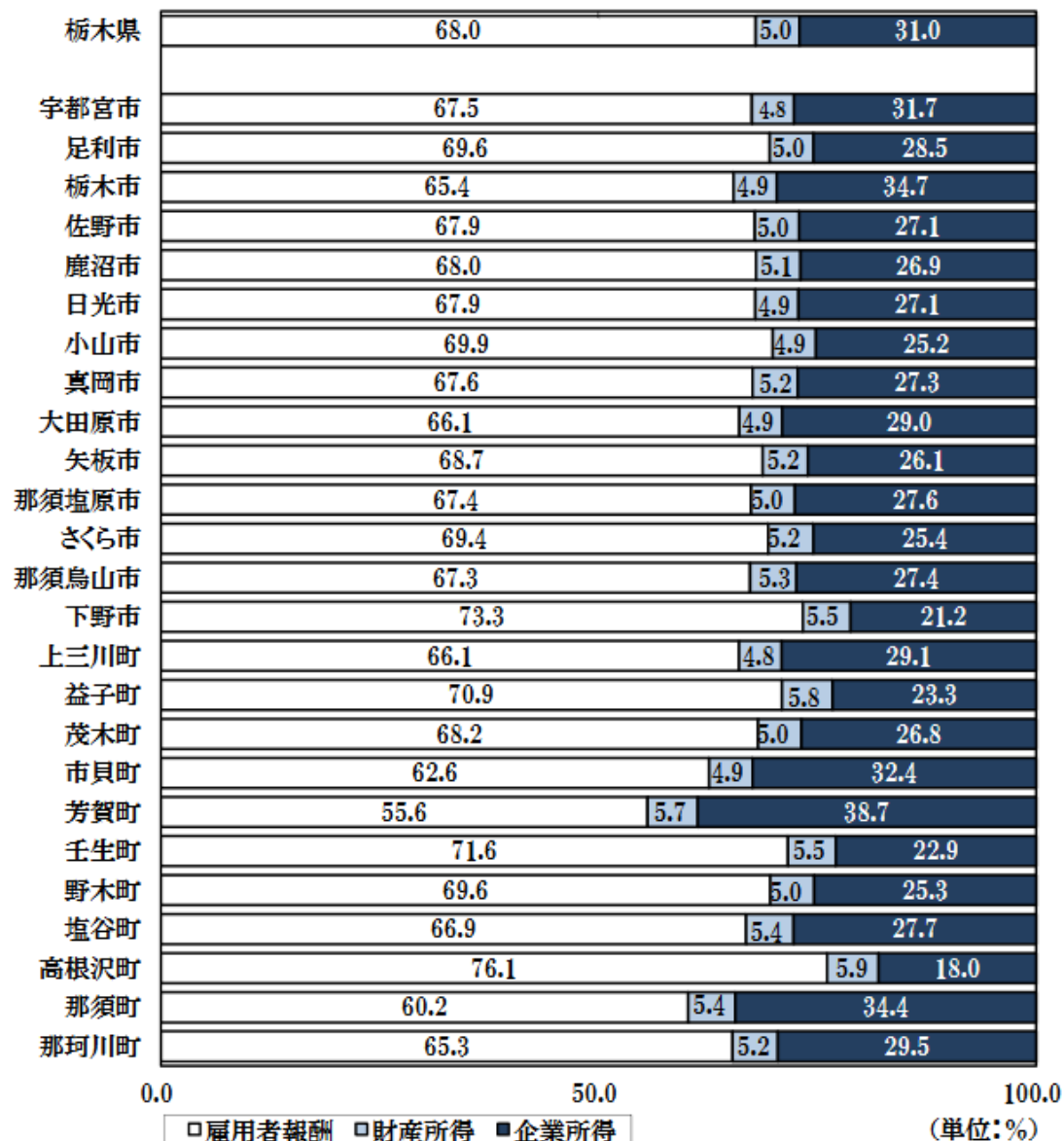


雇用者報酬・企業所得対前年度比



市町村民所得の対前年度比を市町別にみると、25市町全てで減少となりました。市町村民所得のうち雇用者報酬は14市町で増加し、11市町は減少となりました。企業所得は25市町全てで減少となりました。

所得の構成



市町村所得の構成比を市町別にみると、雇用者報酬では高根沢町が最も大きな割合となりました。

財産所得では、各市町とも構成比が小さく、大きな差はありませんでした。

企業所得（民間法人企業＋公的企業＋個人企業）は芳賀町が最も大きな割合となりました。

【出典：栃木県「平成26年度とちぎの市町村経済計算（概要）」】

【作成／監修】

野崎ビジネスコンサルティング

〒330 - 0804

埼玉県さいたま市大宮区堀の内町 3 - 2 4 6

中小企業診断士 野崎 芳信